

# 幼兒の啟教

號五第 號月五 卷八十二第



東京女子高等師範學校内会  
日本幼稚園協議會

廣島高等  
師範學校教授  
文舉博士

教育的に先進國たる歐米諸國に於ては、既に將來國家の構成に重要な位置を占めるべき兒童を心理的、生理的立場から益々其效果を收めんと企て右施設に巨頭の費用を鄭つて惜まざる今日獨り我が邦に、該機調の絶無なるを慨し、久保博士等同好の士が私財を投じて設立せられし本研究所の貴重なる研究の勢表は、恒に現代教育家の最新智庫として學界に提供す。十一年此處事正に第十九卷を

次目容内卷十

中學校生徒一千名の職種検査  
學習曲線のブラーに關する實驗的研究  
臨海學校の身體的、精神的效果的研究  
英語の單語理解力の検査  
就學前及び就學時に於ける兒童の智能検定  
算盤の能率に關する研究と練習曲線の一報告  
幼稚園兒童に試みたる加算及び減算  
**海外新著論文抄錄**  
精神發達の原理  
形態心理學の教育に於ける交渉  
自我と社會性の調和に就ての調査  
學童の理解する時間表現  
性格検査法としての繪畫選擇法  
兒童の運動能検定尺度

# 兒童研究所紀要

卷十

冊一全裝洋判大  
錢十六圖插  
錢拾五圓四金價定  
錢八拾金料送

文學博士	文學博士	文學博士
久 保 良 郎	久 保 良 宽	久 保 良 英
一 郎	一 宽	一 英
桐 原 葆	保 良 葆	福 富 一
守 田 葆	良 葆	開 富 一
久 保 良 葆	久 保 良 葆	久 保 良 葆
原 葆	原 葆	原 葆
良 葆	良 葆	良 葆
英 葆	英 葆	英 葆
之	之	之

ドイツに於ける精神検査  
運動の諸成分と型  
生物學上より見たる天才  
解剖的性的差異より来る心理結果  
童の夢の主要事項と動因

推奨せらるゝ  
事に正に十年此  
處に第十卷を  
提供す。

# 兒童研究所紀要

合輯

洋紙背皮天金  
紙數一千二百餘百  
定價金拾圓五拾錢  
送料金五拾四錢

智能查定用具

31  
42

洋綬・脊皮・紙數一千五百餘  
定價九圓五拾錢送料五拾四錢

一・ボ  
組 參 圓 細 型 箱 入

白  
率

智能の査定が手軽に出来る  
の実際的研究唯一の用具

る。兒童研究所編

# 發行所・圖書館・文中市・京良町・九卅九番地・市牛込・東甲京・良番五三三三・東京・振替・東京・番七

# 最 新 刊

東京女子高等師範學校教授  
同附屬高等女學校主事

倉橋惣三氏著

幼稚園  
文部省

教育の理論を説いた書は多い、方法を教へた書は更に多い。しかし教育の心を語つた書は少ない。とげわけて眞に幼兒の生活に觸れた書は更に少ない。

現代の日本が生んだ唯一の幼児教育の權威たる著者は、永くお茶の水の幼稚園の主事として令名噴々たる人、本書は著者が多年幼児の間に在つて體得した獨自の感想と考察とを述べて、幼兒の生活を中心とした人間教育の真意を味到せしめんが爲めに、教育者と家庭の母とに贈つたものである。或は詩趣に充ちた感想文があり、教育の理想國を描いた創作があり、或は著者の溫容を彷彿せしむる講話があり、紀行觀察録がある。豊かなる興味と深き感銘と清き教訓とは、そのまゝ著者の心より讀者の胸へ流れ渡つて盡きないものが

◆四六判特製美本國入  
◆定價金貳圓五拾錢  
◆送 料 金 拾 八 錢  
◆紙 數 五 百 二 十 餘 頁

内田老鶴園

電話番號  
東京一三一四五六番

讀者の胸へ流れ渡つて盡きないものが  
あらう……

幼稚園保育要目

◆ 幼児に聽かせるお話を

萬國幼稚園協會案  
日本幼稚園協會譯  
倉橋惣三先生序

倉橋惣三先生序  
日本幼稚園協会編

定價壹圓五拾錢

# 日本幼稚園協会編輯委員会の幼兒教育

會長　吉岡鄉甫

東京女子高等師範學校校長　吉岡鄉甫

七藏　棚橋源太郎

藏

贊助員

東洋大學教授　堀田子一

棚橋源太郎

東京高師教授

東京府女子師範學校校長

棚橋源太郎

東京帝大醫科講師

東京女子高師嘱託

棚橋源太郎

東京高師教授

帝國教育會理事

棚橋源太郎

慶應大學教授

松江高等學校長

棚橋源太郎

東洋幼稚園長

京都帝大教授

棚橋源太郎

早稲田幼稚園長

文博

棚橋源太郎

東京高師教授

東京女子高師教授

棚橋源太郎

東京女子高師教授

文博

棚橋源太郎

東京女子高師講師

文博

棚橋源太郎

文部省博物館

文博

棚橋源太郎

東京市教育局長

文博

棚橋源太郎

東京女子高師講師

文博

棚橋源太郎

文部省博物館

文博

棚橋源太郎

谷本富士末之助

文博

棚橋源太郎

五代富士川

文博

棚橋源太郎

藤井利譽

文博

棚橋源太郎

佐々木秀一

文博

棚橋源太郎

下田次郎

文博

棚橋源太郎

菅原致造

文博

棚橋源太郎

久留島武彦

文博

棚橋源太郎

唐澤光雄

文博

棚橋源太郎

岸邊福雄

文博

棚橋源太郎

太田孝之

文博

棚橋源太郎

巖谷秀雄

文博

棚橋源太郎

竹岩造

文博

棚橋源太郎

太瀬甚太郎

文博

棚橋源太郎

高島平三郎

文博

棚橋源太郎

土川五郎

文博

棚橋源太郎

龍山義亮

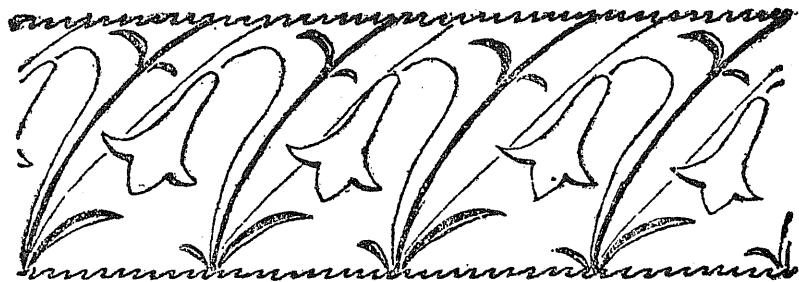
文博

棚橋源太郎

田川正一

文博

棚橋源太郎



## 第十二卷 八月 卒業の教育

口繪 端午の節句 萬國子供の日の集ひ

私が視察した歐米の幼稚園教育……………堀 七 藏……二頁

幼稚園の懷舊を辿りて (六)……………望 月 くに…一二頁

御茶水在園幼兒の觀念調査……………東女高師教生…一八頁

六月の幼兒生活……………ト 部 た み…二九頁

遊戯としての劇……………長 尾 豊…三九頁

交通整理遊びに就て……………大阪市 道仁 幼稚園…四三頁

萬國子供の日の所感……………四九頁

童 話……(蛙のお舟、昭和の金太郎、鯉のぼり)……………五一頁

多 嵩 一 魏 の げ 一 生 川 五 印 六 一 頁

# 抒情詩集

サトウ・ハチロー著 吉邨二郎装幀

四六判上質紙二百十餘頁朱子製本天金極美裝 最新刊

定價 壱圓六十錢 送料十二錢



私は、ほんとにやさしい喜びを持つて皆さんにこの詩集を捧げます。爪色の雨以後の多くの少女雑誌、婦人雑誌へ発表したものは、みなこの本のなかにあります。その他折にふれ私のやさしい心をうつものがあつたとき書きとめて置いた短唱もすべて入れてあります。

いとしき人に

まつ毛をつたふみぞれに  
いつも黒くねねそぼちたりき

眉白の物讀女少

エクトル・マロー原著	片岡 鐵兵 氏譯 非水装幀
四六判	故郷
定價 壱圓六十錢 送料十二錢	

サトウ・ハチロー譯 非水装幀  
世界名詩物語

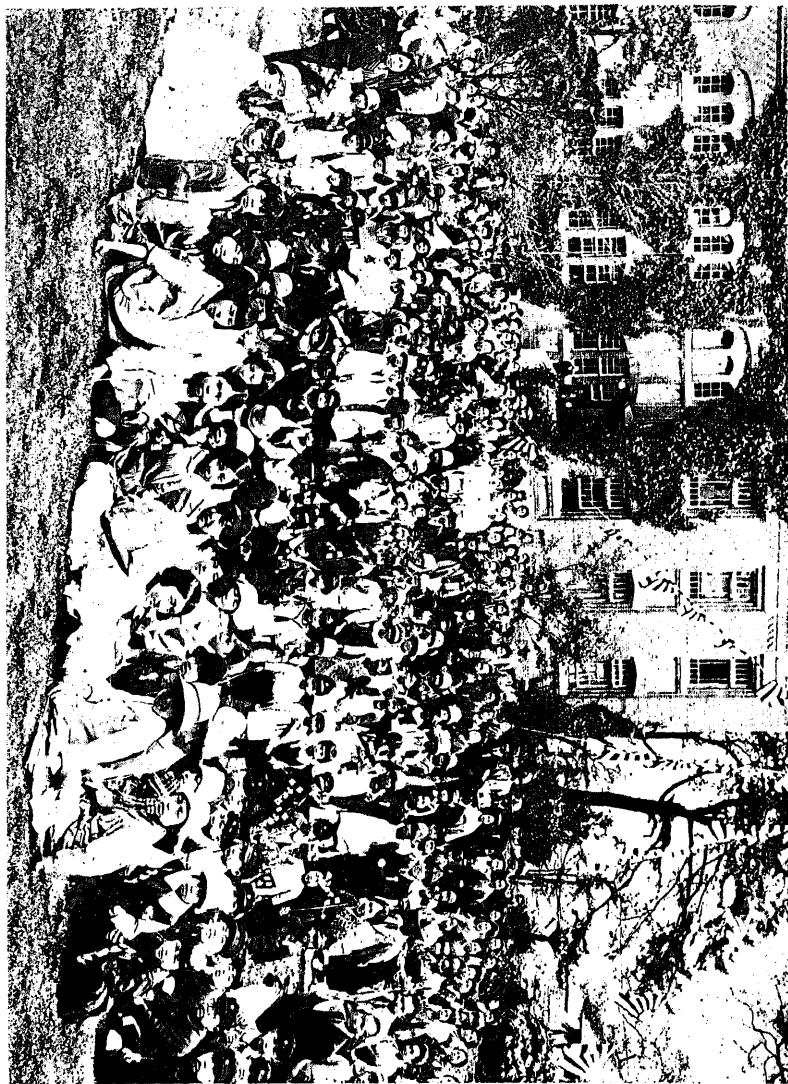
四六判二百數十頁極美裝  
定價 壱圓六十錢 送料十二錢

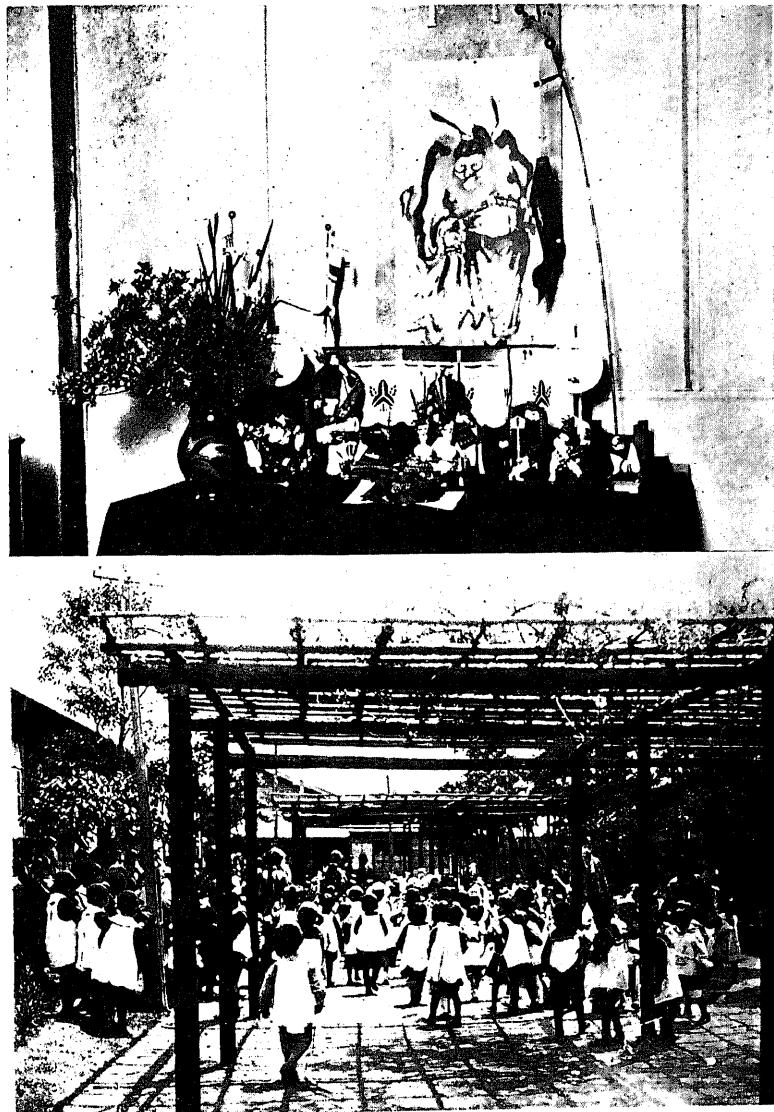
番四九〇五一京東替振  
番〇六三四込牛話電

文洋社

區込牛市京東  
四三町軒五西

萬國子供の日の集み





(園稚幼水茶お) 句 節 の 午 端



## 第十五號 幼兒の教育 第八十二卷

昭和三年五月

一、教育で家庭教育位重要なものはありません。家庭教育の良否は實に人一生を支配し國家の發展を左右するのであります。最近の學術は益々家庭教育の重大なる使命を立證し近時の社會現象は善良なる家庭教育の必要を痛感せしめてゐます。

一、家庭教育の短を補ひ幼兒の心身を充分に發達せしめ將來受くべき學校教育の基礎を築くものは幼稚園教育であります。幼稚園教育の重視すべきことは天下一人も異議がないのであります。

一、幼兒の教育は本邦唯一の幼稚園教育に關する發表機關であります。而してまた本邦唯一の家庭教育雑誌であります。

一、幼兒の教育は幼兒の教育、即ち家庭に於ける教育と幼稚園に於ける教育、更に小學校初學年教育に關する事項は細大となく網羅し、以て家庭教育の向上を計り、幼稚園教育の進歩發展を期する大抱負をもつて產れたもので有ります。



# 私の視察したる歐米の幼稚園教育

堀 七 藏

## 一、

伊太利旅行は八月中であつたから所謂見物で、幼稚園を視察することが出来なかつたのであります。八月十二年瑞西より伊太利に入り、ミラン、ゼノア、ビザ、ローマ、ナポリ、フロレンス更にヴェニスと旅行したので八月廿一日オーストリアに出たのであります。従つてローマでモンテツソリー學校參觀を希望したが只さへ物騒なローマ、しかも貧民窟にあるモンテツソリー學校は餘程の度胸がないと參觀出來ず、強ひて參觀しても伊太利語が出來ませんから設備位を見るに過ぎません。それで割愛してナボリに行つたのであります。大體伊太利は緯度が相當高く、ナボリでも北緯三十八度、ローマは北緯四十一度であります。しかし比較的に暖く、ローマは一年の平均氣溫十五度四分あります。我が東京が北緯三十五度で一年平均氣溫十三度九分に比し遙かに暖いのであります。しかも面白いことには東京の一年中の最低溫度一月の平均が三度なるに、ローマは六度九分、東京が一年中の最高溫度八月の平均が二十五度五分なるに、ローマは二十四度五分であります。ナボリになるともつと暖りますが、大

體伊太利の氣温は夏と冬との差が我が國の如く著しくはありません。兎に角一般にイタリーは氣候が日本に似て居ますからイタリー人は體格から氣質などに於ても我が國人に似寄つた所が多いやうであります。農業國で米作をするのもヨーロッパでは西班牙葡萄牙などと同様、我が國に似てゐます。麻の栽培が盛なこと果物の豊富なこともヨーロッパでは最も日本に似てゐるといつて差支ありません。しかも人口の増加は相當著しい。所謂「產めよ築えよ」で國外移民も甚だ盛であります。誠に世界の人口密度を統計について見ますと左表の如くであります。

### 人 口 密 度 (一万里に付)

	ベルギー	三七八一人	オランダ	三三二四八人
イギリス(愛蘭を除く)	二八七〇	日本(内地)	二二六四	
ドイツ	二〇五五	イタリー	一九二五	
チツコスローバキヤ	一四九四	スウェイス	一四四九	
ハンガリー	一三三二五	オーストリヤ	一二〇三	
デンマーク	一一四二	フランス	一〇九八	
北米合衆國	一一二二	スウェーデン	二二二二	

更に總人口に對する大都市人口の割合を見ますと

總人口千人中 總人口千人中

イギリス(愛蘭を除く) 三八九人

ドイツ

二六二人

北米合衆國 二五九

オランダ

二四二

フランス 一五三

スウェーデン

一五〇

日本(内地) 一四六

イタリー

一三三

ベルギー 一一九

考へてよいと思はれます。

更に男女の割合を見ませうか。女百人に對する男の割合は左の如くであります。

日本(内地) 一〇一〇

イギリス(愛蘭を除く)

九一・四

オーストリア 九三・〇

ドイツ

九三・〇

スウェーデン 九六・四

イタリー

九六・四

フランス 九六・六

ベルギー

九六・九

オランダ

右の表の中イタリー、フランスは戦前の調査であります、ヨーロッパ各國は凡て男子が女子よりも少いのであります。

尚ほ人口の年齢構成を見ますと左の如くであります。

國	十四歳以下	十五歳——五九歳	六〇歳以上
日 本	三七%	五五%	八%
ド イ ツ	三四%	五六%	一〇%
イ タ リ ー	三四%	五六%	七%
北米合衆國	三二%	六一%	九%
イギリス	二八%	六三%	一二%
フ ラ ン ス	二六%	六二%	

これを見ると我が國では幼少年の割合が最も高いので、子供の多いことが分りませう。ドイツもイタリーも比較的幼少年が多いのであります。北米合衆國、イギリス、フランス、殊にフランスは著しく幼少年が少い。一般に出生の割合高く従つて人口増加の急なる場合には小兒の數が多く、人口増加の停滞せる傾向がある場合には小兒が少く中年以上の割合が多いわけであります。

序に出生千に付一歳未満の死亡統計を見ると次の如くであります。

日 本

一四二人(大正十四年)

ハンガリー

一九八人(大正十一年)

イギリス

六九 (大正十二年)

ドイッ

一三二 (大正十二年)

イタリー

一二八 (大正十二年)

フラン

一一三 (大正八年)

ノルウェー

五五 (大正十一年)

スウェーデン

六三 (大正九年)

最近に於ける人口の自然増加を見ると大正十四年の人口千に對する増加は我が國では一四・七人であります。所がオランダは人口千に付一六・〇で最高、イタリーが一二・七、デンマークが一一・〇、スペインが一〇・六、ノルウェー一〇・〇等が高きもので、その他は九人乃至六人の間にある。しかしフランスのみは一・八の低率であります。

こんな工合でイタリーは大體に於て子供が多く、貧民が多いから貧民の兒童を教育することが非常に肝要であります。ローマ市に有名な貧民窟がありました。人口が稠密し不潔を極め衛生状態が頗る不良であり、従つて道徳風儀の甚だしく紊亂せる區域があつたのであります。この貧民窟の社會的禍惡を除く爲めローマ住宅改善組合が組織せられ、その手によつて粗悪極まるこの貧民長屋を買收しそれに改築を施して區域の生活状態を改良したのであります。そして組合は改築せる長屋を矢張労働者に貸したが、こゝに問題となつたのは親たちが朝から労働に出かけた後長屋に取残された學齢期以前の幼兒の監督を如何にすべきか、幼兒達を一日放任して置いて置けば折角親たちの方では改

築された新長屋を汚損させぬやうに氣をつけてゐても彼等は家屋を汚すことは請合であります。この弊を免かれる爲に住宅改善組合長は次の事を思付いたのであります。長屋に住む人々の子弟で三歳乃至七歳の凡ての幼兒を大きな室に集め彼等の遊戯と作業とはこれまたこの長屋に住んで呉れる所の教師の指導の下に行はせよう。これが最もよい考であるといふので、この長屋區域内に一の幼兒學校を建て、之を「子供の家」と命名したのであります。當時低能児の教育に於て非常な成功を收め、その獨得の方法を普通兒童にも適用すれば一層の効果があらうと信じてゐたモンテツソリー女史に長屋の組合長は一九〇六年この子供の家の監督を依頼したのであります。そしてモンテツソリー女史は一九〇七年一月六日子供の家を開くに至つたもので、爾來モンテツソリーの教育法が世界各國に宣傳せられた譯であります。が不思議なことにはイタリーでは餘り流行しないでフランスや英國で稍々實施せられてゐる想であります。

ナボリードポンペイの廢墟を見物した序にニユポンペイの教會を參觀する機會が出来ました。ポンペイがヴァエスパーズの大噴火によつて西暦七十九年八月廿四日(景行天皇の御宇)地下に埋没した後に出来たニウポンペイの町には立派な教會があります。ダイヤモンドで飾れるマリヤの像がありますがこの教會内に孤兒が二百名も收容して教育する所があります。教室もあり寢室もあり食堂も中々立派なものであります。私共が參觀した時には青く瘠せた女兒が列をなして食事し保姆が給仕してゐました。ナボ

リー附近には殊に貧民が多く孤児が甚だ多いのであります。チビタ夫人が船で教育してゐるものも浮浪◎を集めてゐるのであります。イタリー位乞食が多いところはヨーロッパを旅行して他に見受けませんでした。

### 三、

八月廿四日午前日本公使館の紹介状をもつてオーストリア、バイーン市の教育局を尋ねました。そして幼稚園參觀の許可書を受取つて參觀に出かけました。バイーン市の西郊工場地にある公園内に新設せられた幼稚園であります。この公園は主として運動場になつてゐるもので幼児の遊び場所も廣く少年の運動場も完備してゐます。その大公園の一隅に一九二三年より四年にかけて出來た最新の幼稚園であります。建物は勿論平屋でありますが、地下室が一階同様の廣さでありますから二階に相當するものになります。地下室にはスチーム釜があつて全體の暖房装置となつて居りシャワーバスがあつて夏冬共に幼児が入浴出来るやうになつて居ります。兎角幼児は入浴せず身體が不潔になり勝でありますから特に注意したものあります。我が國ではヨーロッパ諸國の如くシャワーバスの必要はありませんが幼児の身體が汚れたときに適當な手當をなし得る設備が必要であります。地下室に遊び場があることも一寸風變りであります。しかし寒氣の強い冬季十分に暖房せる地下室で遊ぶことも必要であります。尤も地下室といつても決して暗くなつてゐる譯ではありません。

一階の保育室は中々よく出来てゐます。保育室は四十人位の幼児を入れる廣さであり一方に柵があつて製作品をおさめ窓際には植木鉢や水族器が置いてありますし室内で小鳥を飼つてゐる保育室もあります。幼児が當番で保育室の掃除をしてゐます。一つの作業として當然幼児にも行はせる方針であります。保育室は共同卓子に一人腰掛で壁黒板も十分にあります。この幼稚園で面白いのは二三の保育室毎に一室の遊戯場があります。そして遊戯をこゝで行ふのは勿論であります。簡単な籠のたゞみ床で晝寝をするのであります。二三室が悉くこの室で晝寝することになつてゐます。

この幼稚園にはバスもあり水洗場も十分であります。庭に廣い淺い圓池があり幼児が入つて水遊びが出来るやうになつてゐます。小さな水浴場にもなる譯であります。水は水道栓より充しました自由に排水し得る淺いプールであります。また大きな砂場の設備もよく出来てゐます。實は貧弱なオーストリアでよくもこんなよい幼稚園があると驚いたのであります。歐州大戰前はオーストリアハンガリ國で相當勢力に富んだ國、その首府ヴィーンは小巴黎と稱せられ音樂やオペラも盛大であり學術の中心、流行の中心をなしたものであると申します。しかし大戰後はハンガリーは分離しチエツコスローバチエツコスローバキヤと離れたのであるから物資は悉く他國に仰かねばならず、工業の盛大なチエツコスローバキヤが獨立したのでオーストリアの工業は甚だ不振であります。さすがのヴィーンも全く火の消

えたやうに寥しいものとなつてゐます。輪煥の美を極めたオペラハウスでも宮城でもまた全市街に渡つて貧民の長屋となり病院となつてゐる位であります。しかし爲政者は教育に力を注ぎ殊に貧民幼兒の救濟には最善の努力を拂つてゐます。この幼稚園などはその模範的設備であります。まだ年若き園長は如才なく親切に幼稚園全體の案内をして呉れました。幼稚園が兎角お婆捨山と悪口せられ樂園たるべき幼稚園が冷淡園となる傾向があると或る人が嘆してゐますがこの幼稚園にはそんな氣分は微塵もないことは年若き園長が教育愛に燃えた發露ではないかと少からず感心したのであります。

更にヴィン市の東部にある幼兒保護收容所を參觀いたしました。これは一九二五年に出來た實に廣大なる病院であり幼稚園小學校の合一したものであります。アメリカよりの資金で出來たものであると申しますがアメリカの富がこゝにも及んでゐることが羨しいか次第にアメリカに侵略せられる有様を想像するとオーストリアの將來が氣の毒にもなります。何れにせよ、この幼兒保護收容所に入ると應接室からが違つてゐます。天真爛漫な子供の繪が一面壁に畫かれて盛に母性愛の高潮をしてあります。病弱な幼兒が母親に伴はれて入る受付であるからであります。實に完全なる醫療設備があり教育的施設に遺憾がないのであります。嬰兒より満十四歳頃までの男女兒を收容するのであります。尤も四週間交替に收容することになつてゐます。外にあるプールには夏は冷水冬は温湯を充して自由に幼兒が水浴し水泳し得る設備となつてゐる位でありますから他は想像すべきであると思ひます。我が國で托兒所や慈善病院な

と稱し兎角聲のみ大きく實質の伴はないものがでもないがこのヴィーンの幼兒保護收容所などは名實共に世界有數なものであると思はれます。幼兒を充分に保護することは我が國には社會事業としても教育事業としても非常に緊要なる事實でありますことは私が申すまでもない事であります。

## こわれた飛行機

椎名 靜枝

デルモンテの空箱に坊やの玩具は一つばいに入つてゐる。而しつとして完全な(大人から見て)ものはない。

けれども坊やは、輪のとれた自動車、煙突の無い汽船車をたゞみのへりにはしらせては、あんなに喜んでゐる。

なんであつたか身元の解らない程こわれた板きれ一枚でも、大切に〜〜面白く遊んでゐる。

あるかなくなつた象君、びっこになつた熊さん、頭の四んだキユーピーさん、ほんとに仲よくこわれたおも・やさんとよく遊ぶ。坊やの玩具のこわれてゐない間は、坊やのお手々にまだわたつてゐない間だけ、數分間もすれば皆其個性を坊やに奪はれて、完な坊やのお友達になつてしまふ。

ゼンマイ式の飛行機……それは坊やの持つてゐる玩具中たつた一つの彼の個性のまだ奪はれてない、どこも怪我してゐない完全な玩具だつた。それを出すたびに喜んだ。とても喜んだ。

永生きをしてゐる飛行機、それは坊やに自由にさわらせなかつたからだつた。

ある時どうした調子か、飛行機の回轉してゐる針がとう〜折れてしまつた。ついに飛行機もこわれた。私はがつかりしてそのままほゝり出した。其時坊やは急ぎとりあげて、さも親しそうに抱くやうにして。

『たゞさん……もう坊やのおもちやにしてもよいの……』

私はびっくりした。そしてほんとに赤くなつてしまつた。

それから、手のとゞかない所へ飾つてあつた、フランス人形もガラス戸の中にあつたクレープ人形も、坊やのおもちや箱の中に離居した。



## 幼稚園の懷舊を辿りて（六）

—神戸の續—

望月くに

聖代明治の御代も思ひがけなく過ぎました。

聖上陛下はとことはにおはしますものとのみ思ふて居りました私共は初めて非常な警異に打たれ無常の風はかかる千古無比の聖帝にも及ぶものかと世のはかなさを痛切に味ひました。其少し前頃から私の心には何となき不安（自分の仕事に對して）と保育の價値を疑ひ始め、かうして毎日澤山の幼児を預り、歌はせたり笑はせたり集めたり散らしたりして何の効果があるであらふか。幼稚園として効果はなく、家庭に放任して置くのと餘り違はないとしても夫だけならよいが、若し集めた爲に刺戴が多すぎるとか、子供が不注意になることが

あつて知らぬ間に子供を害したら何としやう。幸にして學校から小言は出ないし、出身兒童の學業の成績は比較的よいとの事ではあります、夫が果して子供の性格の上にもよい影響を與へて居るのでありませうか。家庭からも信賴されて居るが夫は先生が可愛がつて下さるとか、間食をしないとか云ふ様なことで、表面からほめられて居ても私の内心の心配は却て見えないしられない處にありはしないかと、思へば思ふ程そら恐ろしく、子供が自由に嬉々として遊んで居るのを見れば自然には、ゑまれますが、保育室に這入つて一齊におけいこをして、あちらでもこちらでも「先生こう

く」といふ子供の有様には可愛想におもはれ、事々に解決がつかず、人知れぬ脳に煩悶しましたかゝる自信のない仕事に携はるよりも、家庭で御飯を炊いたり自分の子供の世話でもする方が罪がなくてよい。知らずにつくる罪、殊に人の子を害ふことがあるならば未來永劫まで恐ろしいと、幼稚園がイヤになつて参りましたので、退職の決心をして主人に其趣を語りました。主人は考へて、家の爲には退職して貰ふ方が好都合であるけれども、その様な煩悶から退職することは面白くない幸友人に松本亦太郎と云ふ人があつて心理學の泰斗であるから一度相談して見るがよいとの事に、早速京都大學に松本先生（先生は東大へ御轉任の前でした）を訪ひ教を乞ひました。同行者は當時兵庫幼稚園長の榎本常子姉でありました。松本先生は私の煩悶を親切におき、下さつておやさしく「夫はあなた方が研究が足りないからである。これ

から勉強したら幼児教育に自信が出来るであらふ先づ子供を研究して見るがよい」との御話に嬉しく、夫ならば私共を御指導下さる先生をお與へ下さいと御願ひ致しまして、始めて檜崎淺太郎先生を得ました。私共の喜びを何にたとへませう。大旱に雲霓とはこの事で御座いました。飢えた者に食を與へられたやうに貧り食したいのでしたけれども、先生はお忙しく、月に一二回しか神戸へお出で下さることが出来ませんでした。私共二人はこの結構な精神の糧を獨占することはしませんでした。神戸市保育會の事業として凡ての保姆たちと共に學びました、檜崎先生は、先きに記しました明治四十五年六月の三市聯合保育會の時の倉橋先生の「幼兒教育の新目標」と題する御演説（同先生著幼稚園雑草四〇七頁幼稚園の特色と云ふ題にて記されてあり）は眞に幼兒教育の目標とすべき價値ある御意見だと仰せられまして講義をし

て下さいました。且兒童心理を御教へ下さいまして、一々實驗の御指導に預りました。愚なる私共は一生懸命實驗をして居ましても。先生は御覽になつて、ドウモ態度がなつてゐない。そう云ふても其意味がわからぬであらふと云ふて下さつたこともあります。兎にも角にも數年の久しき間出来るだけやつて見ました。夏休中かゝつて整理したもののがだめになつたりして。現今楠幼稚園長をしてお出でになる山崎ときの姉と、涙を流さん斗り情なく思ふたこともあります。しかし少しづゝ五才六才の子供のことが判然として参りました。

が私共の力足らず成績の見るべきものは少う御座いました。しかし先生の御導き下さる眞剣さは今まで骨に刻みつけられてあります。一例を擧げますれば、私共は種々の疑問を携へて夏の夜十時頃に京都の先生の御門を叩いたり、冬の朝六時のまだ暗に行つたりして教を受けますのに、イツモ

先生はチャント早く起き、晩くいね、一々親切に懇々と説いて下さいました。時にはわざ／＼御下神の上保育の實際を御覽下さつて御批評を爲すつて下さいます。其御一言／＼は今以て金玉となつて脳裏に深く刻みつけられて居ります。併しながら先生は常に自學自訂をせよとおほせになりますて、私が二年目位に一度づゝ保育の方針をかへますのを御覽になつて「まあやつて御見んさい」とのお言葉で、よいともわるいともいふて下さいませんから、私も變更する度に大元氣でやります。二年目位にはソロ／＼欠陥が見え始めますので又考へ直して三年目にはトウ／＼根本から覆しますと、先生はお笑ひになつて「よい事は残しよくない事を改めるがよいではないか」とおほせになります。私は氣分を新にし全く立て替へないと勇氣が出ませんといひ／＼、又新案をお話致します。先生相變らず「マアヤツテお見ンサイ」とおほ

せになります。かくて先生が東京高等師範學校の教授にななりになつて御上京遊ばしますまでに、私は現今行つて居ります方法に致しました。勿論體育については大正二年より倉橋楢崎兩先生の御說を堅く守りまして、今日迄も其方針を更えず、十數年の久しき山行きを實行して居ります。楢崎先生はどんなよい山行きでも、若し一度子供に怪我をさせる等の過ちあらば、折角のよい事が批難される様になるから氣を付けよとおほせ下さいましたので、細心の注意を致しますが、今日までたいた怪我はありませんでしたことを感謝して居ります。何がなんでも幼時の教育は體育が一番で、これが出来れば他は自然に伴うて参ります。

先年私の幼稚園の保姆の松永とき子さんが、毎月子供に粘土を以て人の形をつくらせてゐました入園の初めははべちゃんとした平面のものをつくりました。三四ヶ月の後から其人型が立體

になつて立つ様になりました。其時其子供は病氣になつて一月休みましたが、次に出席して來ました時には又始めの通り平面の人をつくつてゐました。大人でも大病をしますすれば字などは忘れて一寸思ひ出せないことがあります。子供の智識の發達は殊に甚しく後れる様に思はれますから、體育が大切なことは痛感せられます。疲勞が關係する所考へましたのは大正二三年頃の毎月の身體検査の表を見ますと、其頃大阪の園などでも私の方でも五月には體重が減じて居ましたので不思議に思ふて、子供が入園の爲に急に境遇の變化を起しが其せいではないかと思ひ、注意して保育するうちに、近來は夫が普通の通り減じなくなりましたのは、保育の方法が自然に改良された結果であります。此十四五年間、幾度も疲勞の研究をして見ましたが、子供に疲勞がないのか方法が良くないのか何も見出しませんでした。唯

林間保育(大正六年)の時午睡によつて直線の二等分の差が少しく少くなつたことを見出した斗りでした。明治四十年頃には机によつて一齊保育をしてゐましたが、其頃は三十人位の一組に三四人の脊柱の後屈などを見出し、黒板に姓名を記して注意をして矯正した事がありましたが、一齊保育を癒してからは殆ど脊柱の心配は無くなりました。毎月の身體検査は都會の子供の結核性を見出すことが度々出来ました。秋の三四ヶ月間體重の増さない子供を、縣立病院の小兒科醫長吉駒博士にお願して親たちの知らない中に其原因を發見して戴き養生をすゝめて今日立派な青年になり働いて居るのを見ます時に私は嬉しくてたまりません。青年も挨拶して喜んでゐます。又九月に急に少しく脊柱が左に曲つた幼兒を發見して驚き、親にも注意して例の病院に送りましたが、何程御診察下さいとも病氣を發見しません。これは不思儀だとあ

つて種々調査の末、其子のズボンツリの右の方が強い爲であつたことを發見して下さつて治り、大に参考になりました。此の様な場合に私はよくまは幼稚園をやめなかつたと喜んで居ます。駢方ではモンテッソリー流が一番効果があつたと思はれます。同女史の教育法は、明治四十五年倉橋先生が始めて神戸へお出で下さいました時始めて其名を承りましたが、先生もまだ悉しい報道が無いとのお話でした。間もなく米國から善隣幼稚園へ同女史教育的器具の圖解が參りましたので夫を借りて寫し、倉橋先生を始め大阪の諸姉にも送りましたが、英語が良く出來ないと、實物を見たことがありませんから判りにくい處もありました。其うち書物が輸入されましたので神戸女學院教授横川四十八先生に講義をして戴きました。大阪よりも多數の來會者があり、十數回熱心に御勉強になり大體其教育方法が會得されました。其影響でせう

一時モン女史の感覺練習は關西を風靡しました。

(京都は京大の先生方の教へをお受けになりました) 其後此感覺練習は低能兒か幼年兒には適當ですが、只今の幼稚園兒の様に五才六才の兒童には已に少し遅すぎることが知れまして只今では餘り用ひられませんが、其訓育の方法の巧妙さには感心の外なく、其爲に私は益を得ました。賞罰なしの教育が同女史の本旨ですが私は賞を用ひます。其精神を學んでからは子供の活潑は活潑でも、前の様にヤンチャで大困りすることが無くなりました。フレーベルの人の教育で保育の眞髓を學び、モン女史の教育で其取扱ひの方法を知ることは、子供を育てる者の進む一番近道でありませう。智識の教育では、多くの子供の中には精神年齢か脣の年齢に越えて居るのがあります、之を見ると早教育がして見たりますが、小學校の方が伴はないのと、若しやり損じた時には夫こそ大變だと

思ふ心配とで遂にようやりませんでした。しかし四月入園しまして五月になればモーよく馴れますし、教育の方法を定めねばなりませんから、一日から調査を始めます。保姆は遊びながら毎日ひとり／＼に尋ねて見ます。(此事は前年悉しく記しましたから省略します) そして其子供の何が長所で何が短所であるかとを知りまして個性調査表をつくり、保姆は日案にしまして毎日指導すべき兒童の姓名を記し其短所のみを進める様に致します。目的以外の幼兒には充分にお遊びの各種を與へて自由に活動の出来る様にしますれば自然に發達して参ります。子供はうちからもえ出る自分の力で發達致しますので、實に結講であります。學年末の調査で標準又は其以上にまで發達してくれますれば保育は勿論大成功ですし、私も大喜びで働き甲斐がある様に思はれます。此方法を實行しましてからは己に七八年になります。此方法の缺點は整頓に骨の折れることであります。が研究中で御座います。これで一先づ此稿を終ることに致します

# 御茶の水在園幼兒の觀念調査

—昭和三年三月調べ—

東京女子高等師範學校家事科四年幼稚園教生

## 一、おことわり

幼兒教育に對して餘りに無定見な私共が、而も二三週間位の短い接觸から得た、ちぐはぐな經驗を以て、何か計畫的な事で、子供を調査し様とした事は確に大それたことでした。而し今頃の子供の實際生活に突入して、その學年末の既有觀念を披歴して見るのも面白いことゝ思ひまして、斯んな事をして見ました。

勿論之は東京中心の、而もお茶の水幼稚園の幼兒ですから、かなり早熟な、常識の廣い子供もあり知識觀念の明瞭なものも多くござります。しかし、それは全然幼兒の現在の頭の發育によるばかりでなくこれで父母の家庭に於ける教育の狀態もわかる筈です。尙ほこの頃の子供の凡る知識の收穫率が如何に多いものであるかといふ事を年長・年少の兩組を比較して見ればわかる事だと思ひます。文字及數の調査については今後に於ける教育方針につき、難然ながら幾莫かの参考にはなると信じております。

小數者の調査ですから確實な推断は下されません。大勢によりて、何等かの暗示をつかみ得ようかと思はれます。

## 二、調査の結果

### 年長組(調査人數五六)

### 年少組(調査人數五八)

#### A 生活知識(完全=答へタル人數) (ナバー=セントデ表ス)

1. 住 所 七三バー=セント

2. 父母ノ名 九六バー=セント

3. 父ノ職業 七八バー=セント

#### 父母

二七バー=セント

九三バー=セント

八六バー=セント

七七バー=セント

#### B 自然知識(子供ノ答ニ表)

##### 1. 山 の 名

(イ) 新高山 二九

(ハ) ヒマラヤ山 三三

(ホ) 錦山 一二

(ト) 大江山 一

(ロ) 富士山 二八

(ミ) オオタカ山 二二

(ハ) 箱根 一二

(チ) アルプス 一

(イ) 富士山 三一

(ロ) 新高山 六

(ハ) 箱根 三

(ミ) 八幡山 一

##### 2. 川 の 名

## 3.

## (イ) 鳥ノ名

(イ) 御茶ノ水川  
(ハ) 海  
(ホ) 江戸川  
(ト) 利根川  
(ル) 宇治川

一 一 一 三 五

(ロ) 多摩川  
(ニ) 隅田川  
(シ) 大川  
(ス) 石狩川  
(ヲ) 天ノ川

一 一 二 三 五

(イ) 江戸川  
(ロ) 多摩川  
(ハ) 滑川  
(ミ) 大川

一 一 三 三

二〇

## (イ) 美聲ノモノ

カナリヤ 二六

ヒベリ 七

十姊妹

其他、紅雀、山雀、インコ、ホト、ギス、頬白、

鳥

ウグヒス 三三  
スズメ 七

ウグヒス 三三  
スズメ 七

ウグヒス 二八  
セキレインコ 三

ヒヨコ 二

ウグヒス 二八  
カナリヤ 二

ウグヒス 一五  
カナリヤ 六

ウグヒス 一五  
カナリヤ 六

ウグヒス 二二  
カナリヤ 二

カナリヤ 一一

キジ 二

ヒバリ 二

ヒヨコ 二

ヒヨコ 二

エハトリ 一

十姊妹 一

キジ 八

キジ 三

キジ 三

キジ 三

キジ 三

キジ 三

紅雀

四十雀、鶴、目白

其他、傳書鳩、キンケイ、頬白、文鳥、九官鳥、

雲雀

其他、烏、雲雀、燕、雁、オンドリ、鳩、孔雀、

其他、烏、雲雀、燕、雁、オンドリ、鳩、孔雀、

(ハ) 厲ヒナモノ

カラス	一一	ワシ	一二
スズメ	二九	ニハトリ	二三
オーム	二	タカ	二
其ノ他、インコ、鳴カヌ鳥、文鳥、コモリ、 フクロ、ベリカン、ウソ、ツバメ、ホウオー			

4. 花ニツイテ

(イ) 咲ク時季(パーセントにて表ス)

櫻	六〇パーセント
朝顔	六四パーセント
菊	一一パーセント

(ロ) 咲ク目的(人數にて表す)

綺麗ナタメ	一四	種ヲ蒔クカラ	
實ヲ作ルタメ	五	蝶が蜜ヲトルタメ	
賣ルタメ	二	生花ニスルカラ	
蝶が來タ 時ニトルタメ	一	摘草が嬉シイカラ	
暖イカラ	一	佛様ニアゲルタメ	
	一		七
	二		四
	二		七

綺麗ナタメ	六	種ノタメ	
人が見ルタメ	一	花ヲトルタメ	
種が出来ル	一	花烟ニスルタメ	
食ベルタメ	一	飾ルタメ	
花が自分ア咲ク方ガイ、トイツテ咲ク			

無キ者	七	ワシ	
鳥	五	鶴	
ベリカン	二	オオム	
其他、鶩、カム鳥、山鳥、雁、キジ、オオハリ鳥			
タカ、駆鳥、雀			

詩ヲ作ルタメ

鳥ヤ虫ガ來テ  
ヨイ聲デ鳴クタメ

5. 獣ニツイテ

(イ) 強イモノ

ライオン

三八

虎 狼

マンモス

ラクダ

(ロ) 寒地ノモノ

白熊

熊

狼

ラツコ

其他、  
サイ、カジカ、犬、兔、  
リス

(ハ) 暖地ノモノ

象

駱駝

猫 熊

一五 四四

三七

一二 四七

犬 河馬 虎 ライオン

三三八三

二六四

一三四六

二

猪 猪 猪 猪

狐 熊 熊 熊

ベンギン

ラツトセイ

アザラシ

象 白熊  
ラクダ

蛇 白熊  
ライオン  
ウズラ

虎 猪 象

ライオン

遊ブタメ  
床ニオクタメ

二五三

一一二

三五四四

一

一一一

虎 ライオン  
ヘビ

兔 アザラシ  
虎

狼 熊 狼

一一五

一一二

二二六

オミヤニアゲル  
神様が咲カセル

一一一

C 社會知識

其他、ゾリラ、牛、猿、狗、山貓  
蛇

## 1. 外國名

アメリカ	三六	ロシヤ	二五
フランス	二六	イギリス	二二
支那	二二	印度	二一
ドイツ	一五	アフリカ	一六
外國	五	イタリー	一一
ベルギー	三	朝鮮	一六
セベリヤ	二	臺灣	二
スペイン、オランダ、トルコ、パリ、ロンドン			
サンフランシスコ、ローマ、ニューヨーク、アラ			
ビヤ、カナリー島、南極北極			

## 2. 神社名

明治神宮 八 靖國神社 四

天神様 二 招魂社、明神様、伊勢神宮、鹿島神社、乃木神社

## 概念

拜ム所

一七

天皇様ヲマツル 八

祭ツテアル所 五

二三

神様ノアル所 二

アメリカ 二三  
支那 一〇九八  
ドイツ 三八  
イギリス 九  
フランス 一〇九八  
外國 三八

ロシヤ 一八  
イタリー 一一二二二  
ロンドン 一一二二二  
西洋 一一二二二  
印度 一一二二二  
朝鮮 一一二二二

明治神宮  
天神様

靖國神社  
乃木神社  
佐倉神社、明神様、八幡様、センリン神社

一一二二二

神様ヲマツル 四 偉い兵隊サン  
ヲマツル 四

拜ム所

二

死ンダ人ヲ  
イケル所

二

七五三ノオ祭ラスルトコロ  
色ンナ物ナ見テ鯉ニ麁ラヤル所

昔ノモノヤ大砲ヲシマツテオクトコロ  
野球ヤ運動會ナスルトコロ

オ参リヲシテオ金ヲタメル所  
強強が出来ルヤウニ拜ムトコロ

オ祭ノ時に提灯ヲツケル所  
食ベル所、日本ノトヅタモノヲ見ル所

オ参リスル所

七五三ノオ祭ラスルトコロ  
色ンナ物ナ見テ鯉ニ麁ラヤル所

昔ノモノヤ大砲ヲシマツテオクトコロ  
野球ヤ運動會ナスルトコロ

オ参リヲシテオ金ヲタメル所  
強強が出来ルヤウニ拜ムトコロ

オ祭ノ時に提灯ヲツケル所  
食ベル所、日本ノトヅタモノヲ見ル所

オ参リスル所

### 寺ノ名

泉岳寺 一二 増上寺、天熊寺、興福寺、中禪寺、ムリヨー寺、

鎌倉ノ寺、傳通院

### 概念

拜ム所

七一

オ經ヲヨム所

一二

死ンダラ埋メル所 八

才坊サンノ居ル所 八

八

オ經ヲヨムトコロ

四

死ンダ人ヲ  
預ル所

オ墓ノアル所

五

鐘ヲツクトコロ

四

僧ノイルトコロ

三

オ墓ニイレル所

佛様ヲ拜ム所

四

死ンダ人ヲ  
預ル所

佛壇ヤ階名ノアルトコロ、オシャカ様ヲ祭ルトコロ

学校ノナイ所デ色ンナモノヲ教エル所

四

ローソクヤ線香ヲアゲルトコロ

五

オ葬式ヲスルトコロ、既教スルトコロ

### 職業ノ概念

(イ) 先生

拜ム所

四

オ經ヲヨム所

二

オ墓ニイレル所

五

オ参リスルトコロ

(八) 僧侶

オ經ヲヨム人 二五  
才寺ノ小僧デ鐘ナナラス人  
頭ニ毛ガナク家デ座ツテ井ル人  
庭ヲハイタリ學問スル人

拜山人

一

太經ヲヨム人	二	
七		拜ム人
死ンダ人ヲ見ル人	二	
二		
オ寺ニ井ル人	二	
立ツテル人		
神様ヲ拜シテ人ヲタスクル人、働ク人、立ツテル人		

死人ヲ見ル人

二五

(四)  
巡  
查

泥棒ヤ惡者ヲ牢ニ入れル人  
電車ノ十文字テ手ヲ振ル人、路ヲ教ヘル人  
泣クトツレテユク  
逃子ヲツレテ行キ喧嘩ノ仲裁ヲスル  
火事ノ時教ヘル人、事務所ノヤウナトコロニオル人

三七

泥棒ヲ殺ス人  
電車ヲ行カセル人  
旗ヲフツテヰル人  
道ヲ教ヘタリスル人  
泣クトオコル、火事ヲ出シタ人ヲ捕マヘル、  
惡イ人ヲイデメル、惡イ人ト喧嘩スル、  
自轉車ガ端ヲ行カヌトオコル、人

一一四

教ヘル人  
勉強スル人  
ナ話スル人  
四六  
二  
御用スル人  
エライ人

二四六

御用スル人  
エライ人

勉強サセル人	子供を遊バセル人	御用スル人	字ヲカク人	一五
--------	----------	-------	-------	----

遊  
シタリスル人  
ビアノ弾ク人  
繪ヲカク人  
學校ヲスル人

- 10 -

## (ニ) 軍人

日本ノタメニ戰争スル人

ロシヤト戰ツテ國ヲトル人

明治天皇ガオカクレノ時ニ並ンダ人

劍、ラツバ、ハイノーチツケテル人

大將ア惡イ國ナ改メル人

道ヲ乘ツテ通ル人

三六

戰争ナスル人 一二

國ヲ守ル人 一

鐵砲ウツ人、體操スル人、敵ナコロス人、鐵砲ヲ打ツ

タリ馬ニ乗ツタリ劍デキタリスル人、役所ニ行ク人

ドコカヘ行ク人、偉イ人、旗ヲ立テル人

軍艦ニノツテ  
敵ヲウツ人 三

## D 數ノ觀念

## 1. 漢數字及ビ計算

第

## 比較ハ第一圖ニ

示ス如シ

一

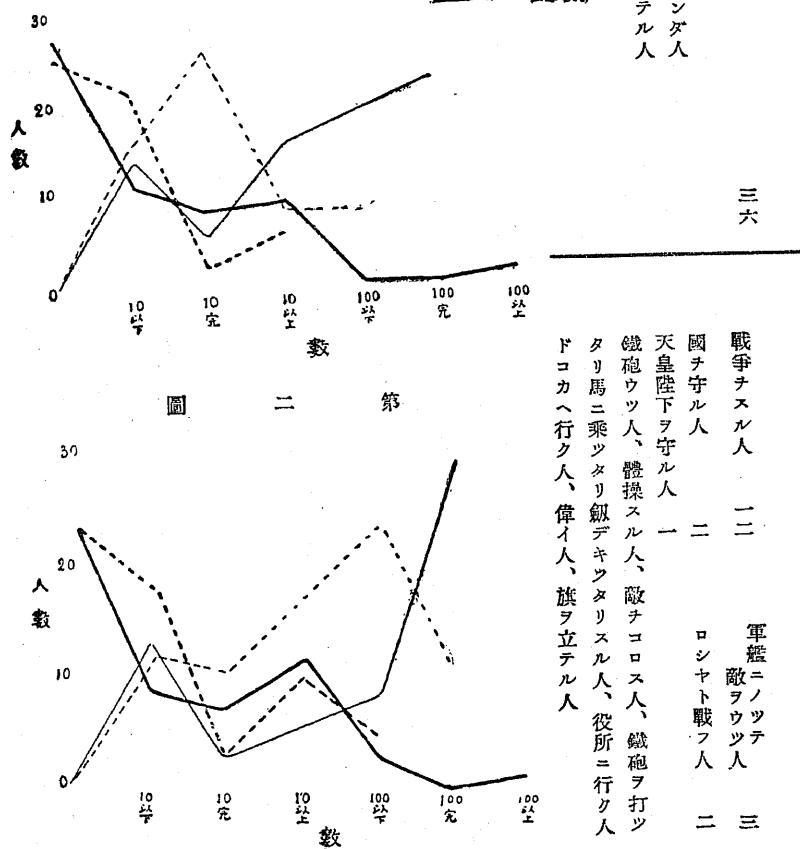
## 漢數字ノ書キ方ノ

第

## 比較ハ第二圖ニ

二

示ス如シ



E. 3. 數へ方

百以下ノ者

一五名

百以上ノ者

四一名

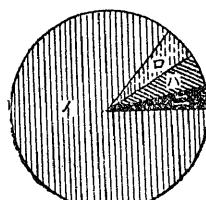
E. 文字ノ觀念

片假名ノ讀ミ方、書キ方ハ第三圖ニ示ス如シ

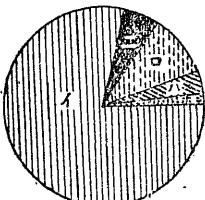
第書キ方

三

圖讀ミ方



イ	完全
ロ	40字以上
ハ	40字以下
=	30字以下



イ	完全
ロ	40字以上
ハ	40字以下
ニ	30字以下
ホ	20字以下

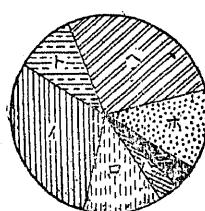
2. 平假名ノ讀ミ方ハ左ノ如シ

四八名

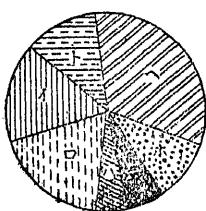
八名

書キ方

讀ミ方



イ	完全
ロ	40字以上
ハ	40字以下
ニ	30字以下
ホ	20字以下
ヘ	10字以下
ト	無能



イ	完全
ロ	40字以上
ハ	40字以下
ニ	30字以下
ホ	30字以下
ヘ	20字以下
ト	無能

(調査人員五五)

(調査人員五七)

二八

不 能 五人

四〇人

十字以下 一〇

九

二十字以下 一一

三

三十字以下 一九

一

四十字以下

一

四十字以上

一

完 全 四

二

3. 注意スペキ片假名(知レル者ノ人數ヲ示ス)

(イ) 覚エヤスキ字

キ 四〇 コ 三九 ス 三五 リ 三四 ハ 三九

ト 三七 イ 三四 ミ 三四

(ロ) 覚エニクキ字

ワ 二二 ネ 二四 ヘ 二五 ヲ 二五 ヌ 二四

ソ 二四 エ 二五

4. 注意スペキ平假名（知レル者ノ人數ヲ示ス）

(イ) 覚エヤスキ字

の 五〇

か 四五

り 四五

へ 四四

や 三七

せ 三五

(ロ) 覚エニクキ字

を 五

る 七

わ 八

ゑ 六

ぬ 一

### 東京昭和保母養成所の第一回卒業式

昨年五月一日に開始された、土川五郎氏の東京昭和保母養成所の第一回の卒業式は四月二十二日に行はれた。卒業生は本科四十八名、研究科六名。本年度は本科六十一名、研究科八名を收容して四月十日より新學期を開始して居る。尙ほ新卒業生の半數はそれぐ就職した。

# 六月の幼児生活

東京府女師附屬幼稚園 ト 部 た み

## 六月の主材。

○夏の仕度（衣服、帽子、傘、其他に就て）

○梅雨について

○春種子蒔をした苗の植出し、又は培養

○養 蟻（上簇）

○學藝會又は談話會

○季節の影響からくる遊び（草花屋、八百屋ごっこ、氷屋、蟲やごっこ）等

○觀察事項  
 〔初夏の町或は田園の變化。田植。六月の花。草花。野菜類。  
 飼育動物及昆蟲類。色々の果物（梅桃、いちご、びわ等）〕

是迄の生活記録は前申上ました通り大正年度のもので御座いますので、本月から二の組即ち年長組の方は昭和二年度の分を記す事に致しました。一の組の分は大正十五年度分を八月分まで記す事いたします。

幼一、六月の生活

曜 週	第一	第二	第三	第四
1	自由遊び(同前) 夏についての問答(衣服、 衣服、帽子、町の變化) 等の観察 園外保育(本校庭、銀杏寺 等)	自由遊び(同前) 唱歌、遊戲(練習) 唱歌(鳥及其他練習)	動物園行き	日曜のこと(繪及談話) 幼兒の自由發表
2	泥みち、水たまり) 身体検査 砂利遊び(砂利拾ひ、色ぬり 石とり、石つみ) 三人づれ(談話)	手技(粘土) 自由製作	猿の人真似(談話) (體質練習) (室の二隅にてスズを) (ならし方方向を當てる)	歌唱遊戯(練習)
3	観察(つゆばれ、かげろう、 水あそび、しゃほん玉 水遊び(唱歌遊戲新授) 音と聲の遊び(同前)	歌唱遊戯(練習)	飼育動物の世話 (ひよこ、小鳥、兎等) 園外保育 (茗荷谷町A家の庭へ) お庭の觀察、遊具によりて 自由遊び(八百屋ごっこ)	自由遊び(同前)
4	景色作り(砂場にて山、川、 森、平野等)	誕生會の準備 誕生會の開會(同前)	自由遊び(同前) 唱歌、遊戲、手技 (談話、其他)	地久節についての話(談話) 地久節の前日に於て 日の丸の國旗(談話) 日の丸の旗(唱歌) 國旗作り(豆細工、紙細工) 自由遊び 旗行列にて園内を歩く
	(等一、幼兒、合同)	談話會	花壇の手入(くさむしり等) お庭の觀察(本校中庭) (草花、蛙、苗、蝶其他) 自由畫及手技	唱歌、遊戲(練習) (等一、幼兒、合同)
			動物園ごっこ (二の組に交りて) 觀察事項の問答(動物のな きごゑ、形、様子等) 粘土細工、自由製作、其他 唱歌、遊戲(練習)	

		曜 週	
六 第		四 第	
五 第		三 第	
平藏さんと櫻藏さん(談話) 自由遊び(同前) 手技(キビガラ細工) (鐵砲、ろうそく、ブラン コ等) 唱歌(金魚及其他復習) 遊戲(同前)	おねむり(注意集中練習) 目をつぶつて静かに 色カード遊び(視覚練習) 唱歌遊戯(練習) 象とめくら(談話) 自由畫及折紙	小學校花壇觀察 (金魚、水草、水蓮、あや め、豆の芽生、おたまじ やくし、麥等) 豆細工、自由製作(手技) (ひごの折方、豆のさし方 等) 自由遊び(同前) 唱歌、金魚(新授)	おねむり(注意集中練習) (折紙剪、積木、粘土及豆 細工、砂いじり) 家造り、訪問、御馳走等) 富子さんの風船(談話) 塗繪(話の内容一場面) 自由遊び(同前)
手技(繪又は折紙) 雨マント(折紙)を作り土 産とす	花壇の手入 (芽生さがし、蝸牛、蟻、 毛虫、蛙の觀察及苗の植 出し等) 幼兒のお話及畫(自由發表) 遊戲及唱歌(金魚、其他)	花壇の手入 (芽生さがし、蝸牛、蟻、 毛虫、蛙の觀察及苗の植 出し等) ものまほしひ遊び 唱歌(練習) 自由畫	お庭の觀察(虫類、風、雲、 空、蠶(マユ、マブシ)) 唱歌(練習)
唱歌遊戯及運動	音と聲のきよわけ遊び 一寸法師(談話) 塗繪(一寸法師の話に關し たもの)	寄宿の庭觀察—銀杏寺—澤 蔵司稻荷—柳町—上富坂— 牛天神—江戸川—金富町— 歸國 (町の様子、藤の花、其他 初夏の花等) 唱歌(練習) 自由畫	花屋ごっこ、植物園ごっこ 材料(粘土、雜草、折紙、 キビガラ等) (リレー、ボール投、其他 運動、助木登り) 聲の觀察 聲の話(談話) 同上(唱歌)
繪(聲かご作り)	自由遊び(同前) 唱歌(雨が降ります練習及 聲) 雨具の話、雨の仕度競争、 おむかへごっこ、色さがし (帽子、マント等によつて)	自由遊び(同前) 唱歌(雨が降ります練習及 聲)	植物園行

幼二、六月の生活

曜 週	第一	第二	第三	
1	<p>自由遊び          (人形、電車(積木)等の制作)          (遠足どつこ、仕度等による)          (此間の帽子、服装等による)          (李節の問答)</p> <p>手技(折紙、貼紙、其の他の恩物)          唱歌(遠足に就ての話)          遊戲練習(其の他の恩物)</p>	<p>練馬城址豊島園行          午前八時大塚驛集合          同 九時半豊島園着          午後二時十五分大塚驛着</p>	<p>自由遊び          (籠(アシヤンケン)とび、          八百屋どつこ)          果物作り(繪キビ)          (ガララ等)          (音機新授)          (音機をきく)</p>	<p>自由遊び          (午前中賣物制作で終る)          (本校及寄宿花壇観察等)          (虫等)</p>
2	<p>花壇の世話          (あぶら虫、紫露草等観察)          (梅、桃の葉等)          (虫、蝶、毛虫等)          (花壇の周圍へ垣を作り、小屋及納屋を作る)</p>	<p>自由遊び          (おや指小人)          (手技、粘土)          (虫、蝶、毛虫等)</p>	<p>自由遊び          (籠(アシヤンケン)とび、          八百屋どつこ)          果物作り(繪キビ)          (ガララ等)          (音機新授)          (音機をきく)</p>	<p>自由遊び          (午前中賣物制作で終る)          (本校及寄宿花壇観察等)          (虫等)</p>
3	<p>自由遊び          (積木、車、車庫等)          (色板、三體、助木、アランコ)          (豆の芽生、蠶、くも)</p>	<p>自由遊び          (椅子取り、ボール、競争、其の他の遊具の仕度)          (入梅の注意)          (雨の話)          (日、カビの話)          (入梅中話)</p>	<p>自由遊び          (椅子取り、ボール、競争、其の他の遊具の仕度)          (入梅の注意)          (雨の話)          (日、カビの話)          (入梅中話)</p>	<p>自由遊び          (積木、車、車庫等)          (色板、三體、助木、アランコ)          (豆の芽生、蠶、くも)</p>
4	<p>自由遊び          (鉢物蒐集、名札つけ)          (花壇遊び)          (此等の間に六月の草花につづけ)          (金作り)</p>	<p>自由遊び          (汽車遊び)          (此等の間に六月の草花につづけ)          (金作り)</p>	<p>自由遊び          (花壇遊び)          (此等の間に六月の草花につづけ)          (金作り)</p>	<p>自由遊び          (花壇遊び)          (此等の間に六月の草花につづけ)          (金作り)</p>

曜 週	第六 第	第五 第	第四 第	第三 2	第二 3	第一 4	
	自由遊び(同前) 青梅ひろひ及観察 小鳥、ひよこに餌をやる 蠶に桑をやる 椅子取り、象のあるき方、 ヤンケンとび等 晩豆のたねまき 手技(豆細工)自由 唱歌遊戲(同前)	自由遊び(同前) 花壇、ひよこ、鳥の世話 花壇の手入、掃除の苗の植 出し及子蒔きしたの植 庭の(さつき、いちご、桑の實 観察の(さつき、あぶみ、筍、筍、其他 繪談話(お地蔵様) 歌舞(同前)歌唱又は自由畫 (同前)キンタアボルカ)	自由遊び(手技、對話、數) 本屋(手技、對話、數) ぬだん作り、金作り 唱歌、遊戲、雨がふります 談話(梅雨につき話及問答)	賣買どそび 喫服屋(手技、對話、數) 反物作り、金作り 本屋(備附の幼兒の本を) ねだん作り、金作り 唱歌、遊戲、雨がふります 談話(梅雨につき話及問答)	自由遊び 植物園行	自由遊び 植物園行	自由遊び (電信遊び、ものまね、 手技(金屋の長吉) (キビカラ、豆、折紙ヒコ) 傘行(列をする) 唱歌(同前)
	音銀砂、笛の舟、飛行機、 汽車、キンダーボルカ、 其の小苦	園内散歩(觀察) リレー、マラソン、巾とび とり投げ其他運動 談話(猩々の內行) 自由畫の内容發表	植物園ごっこ 砂場雜草、れんが等にて お話し(桃太郎の材料作り(手技) 雉の頭試作り 談話(植物園の猿について (の間答)	自由遊び(同前) 花壇の手入、豆の芽生、觀察 塗繪、自由畫 手技(豆細工の日がさ及其 他)	自由遊び(同前) 花壇の手入、豆の芽生、觀察 塗繪、(さやの中の五粒の豆) 手技(豆細工の日がさ及其 他)	自由遊び(同前) 花壇の手入、豆の芽生、觀察 塗繪、(さやの中の五粒の豆) 手技(豆細工の日がさ及其 他)	自由遊び(電信遊び、ものまね、 手技(金屋の長吉) (キビカラ、豆、折紙ヒコ) 傘行(列をする) 唱歌(同前)
	唱歌(盛)新授	園内及校門前散歩 桃、梅、梨の實の大きくなつたこと 昆蟲類の蒐集、螢の觀察	歌唱練習 スキップ練習	歌唱練習 歌唱練習	歌唱練習 歌唱練習	歌唱練習 歌唱練習	歌唱練習 歌唱練習
	其 他 練 習	自由遊び(同前) 小鳥遊び 絹糸草ひよこ、其他世話 手技(折紙、豆ヒゴ、キビ 繪文は手技の製作品をなら べて遊ぶ(觀賞) 唱歌、遊戲 (螢、 其 他 練 習)	第一期教生紹介式 (雨の景について及其他) 唱歌(雨がふります及雨だ ものまはし、まり投げ、汽 車ごっこ、まごと等) 遊戲スキップ及其他	第一期教生紹介式 (雨の景について及其他) 唱歌(雨がふります及雨だ ものまはし、まり投げ、汽 車ごっこ、まごと等) 遊戲スキップ及其他	第一期教生紹介式 (雨の景について及其他) 唱歌(雨がふります及雨だ ものまはし、まり投げ、汽 車ごっこ、まごと等) 遊戲スキップ及其他	自遊遊び 幼兒はまごと、人形遊び を大仕掛け(屋の室で) 歌舞隊(アリス物語) 午後始ど全部 歌舞練習會で終る	自遊遊び 幼兒はまごと、人形遊び を大仕掛け(屋の室で) 歌舞隊(アリス物語) 午後始ど全部 歌舞練習會で終る

## 四月の保育手帳から

新年學を迎へると同時に、私も小さな新しい幼兒四十二人を迎へました。毎日綿の様に疲れながらも、又翌日愉快で樂しみでたまらなく保育の出来るのは、全く日一日と進展していく幼兒生活に對するおどろきと悦びが、さうさせるに外ならぬと存じます。然し靜に考へてみると、知らずくの間に凡ての事に比較的新しみが薄らぎ、物なれな取扱ひや氣持で片附けてしまはふとする點が多くなつて來たやうな自分に氣が附き、保育者として恥かしく済まない心持がいたします。



教育者即ち保育の目的からみて此の最初の計畫を如何にたてようか。  
如何様にしてよく子供を知つておかうか。  
如何にして子供を迎へようか。迎へてどう取扱つていかふか。

### 調査といへば、入園前及入園後に出さしめて幼

兒の家庭状況を調査する園に規定されたものがあります。先年自分で次のやうな調査用紙を作り、三月中に各家庭から出させて、四月初に迎へる子供の一人一人を知る用意をした事がありまし  
た。私自身には便宜であり、それによつて幼兒に對し

是等の考のもとに、先づ幼兒を遊びに引入れるよい設備の必要を第一にする事はいふ迄もないと存じます。家庭に於ける幼兒生活の調査も大切な事です。然し何よりももつと大切な事があります。子供に對しいつも自分がおだやかで眞當に同情しいつくしむ事の出来る愛情の持主である事、それこそ知れ切つた解り切つた事でございます。然し今日此頃取扱ひのむづかしい最初の幼兒に接する時、特に又此の感を深くするので御座います。



家庭のみ方と、幼稚園のみ方とを考へあはせる點にも氣附きはしましたが、あまり一般的でもなくつまらないものですが記してみませう。

「幼兒氏名。生年月日。出生地。養育の場所。」「祖父母有無及年齢。父母の名及年齢。」「兄弟姉妹の有無<sup>あ</sup>。名及年齢と學校名。」「幼兒親密な交友の有無。名及年齢。」「雇人有無、名。」通園の距離はどの位ありますか。時間はどの位か、りますか。出園の時おつれがありますか。(學年氏名)。附添は如何なさいますか。母乳で育ちましたか。牛乳、其他。」「離乳の時期はいつ頃でしたか。」「歩み初めはいつ頃でしたか。」「口のきき初めはいつ頃でしたか。」「以前に大病に罹つた事はありますか。」「体質は如何ですか。」「麻疹は。」「常に冒され易い病氣はありませんか。」「歯は毎日磨きますか。」「食事の分量は定てありますか。」「食物の好嫌ひはありませんか。」

「おやつに就て、分量、種類、時刻、回數」「身邊の處置に就て人手がいりますか。」「此頃の季節での起床時間。」「睡眼中度々目をさます事はありますか。」「便通に就いての状態は如何。」「なぜ」「どうして」等の發問を多くしますか。「好みで見る本はありますか。その名。」「何か生きものを飼つて居られますか。」「自然物のうちに特に興味をもつてゐるものがありますか。」「どんなもので遊ぶのが好きですか。」「どんな繪を好んでみますか。」「どんな繪を好んで書きますか。」「繪を書く時何を多く使ひますか。」「好んで歌ふ唱歌はありませんか(何)」「どんな樂器がありますか」「どんな手わざが好きですか。」「誰かにお話や出來事をきかせる事がありますか。」「精神のはたらきの中で特に優れてゐると思はれるものはありませんか。」「今迄どんな方針で育てられましたか。」「主としてどなたが躾

をして居られますか。」「性質の長所又は短所に

ついて。」「躾につき只今重きをおかれている點は。」「特によい習慣と認められるのは。」「もの

を整頓する様な事を命ぜられますか。」「物を大切に取扱ふ躾にどんな方法をとられますか。」「召使其他のため躾の上に特に影響する事はありませぬか。」「將來の御方針については。」「幼稚園に對しての御希望は。」「左記の場所へ最近行かれた回數を記入下さい。其他の近郊も。」

小石川植物園。明治神宮。日比谷公園。  
以下略す

○お友達について。

(御出園のおつれが出來ましたか。

同組のお友達が御できになりましたか。

○身體方面に就て御氣附きの事がありますか。

○御疲勞の様子はありますか。

睡眠、起床、就床に就て。

○食事。(分量、時間、間食等について。)

○遊び其の他の上に何か特に興味を持ち出したといふものがありますか。

○習慣の上に今迄と變つた事がありますか。

○躾に就て只今は何に重きをおいて居られますか

○其他お子様に就て或は園に對して御注意御感想を。

今年は入園前は規定のもののみにいたし入園後

十九日目に各家庭に問合せを出してよい参考を得ました。

○通園に就てどんな御心持御様子が見えますか。

今年は幼兒が大分早くなれて一人二人残つてゐた子供も、四月廿三日植物園へいった翌日から全く安心して、全部の子供が附添なし即ち送り迎へ

ばかりになりました。いよいよ子供ばかりの世界は展開されていくと思ふと嬉しう御座います。遊びの上に、お話の上になか／＼元氣の發表が出来ます。

數人が一團になつて何か口の中でいひ下らクレオンを縦横に走らしてゐましたが、飛行機をかいであた泰郎（四年九ヶ月）と軍艦をかいてゐた勝美（四年九ヶ月）の問答が初まりました。

泰郎「君!!水上飛行機の方がえらいんだよ。」

勝美「陸上だつて強いよ。」

泰郎「だつてね君、水上飛行機なんかとても／＼も

早いんだよ。」

勝美「陸上のだつて随分早いよ。人間がねてゐる間

に、夜の間にどん／＼走つちやうよ。」

（此の邊相方の意氣なか／＼あらく殆ど子供も手

を止めてきゝ入る。）

泰郎「そりやそうさ。飛行機はねむらないからさ。」

目がないんだもの。お菓子がたべたくたつて食べられないんだよ。口がないから。」

勝美「でも陸上だつて早いよ。」

泰郎「水上飛行機なんか水上と陸上と兩方だもの、

とても早いよ。」

勝美「陸上のだつても早いよ。人間なんか負けちやうよ。」

泰郎「そいだつてさ、陸上なんか陸上だけだらう!!

水上なんか海と二つだもの。」

勝美「…………。」

泰郎「どうだ、こまつたらう。」

勝美「こまんないよ。(困らない)」

泰郎「僕の方がなほこまらないよ。」

議論終結と見はからつた頃

「おゝ二人ともなか／＼いゝのが出来ましたね。」



## 遊 戲 と し て の 劇

長

尾

豊

一  
ある人は劇が遊戯であり、幼児の劇演出があそびであるといふことを肯んじようとしない。そして言ふ。

「遊戯は練習なんといふものはない。劇には練習をする或物がある。そこが違ふ。」

なるほど、此の言葉は今日までの幼児演出、學校幼稚園演出を見れば領けないこともないが、併し、劇は遊戯であり、幼児の劇演出はあそびなのである。

活動的な、そして表現的な兒童の演技はもと喜びから生まれる。頼まれて言葉を覚えたり、教へられて手足を動かす所に、喜びから生れた演技は

あり得ない。従つてある日限にこれだけの事を仕上げて、それを人の前で見せようとするやうな發表本位、實演第一、看者尊重の兒童劇は、少なくもこゝにいふ兒童演出の中にははいらない。

幼い兒童はお話を聞くことを好む。聞いたお話はいろいろな形を取つてその生活の中に現はれて来る。話の中の人物の對話を、甲乙ふたりでと言ふよりは、一人が言へばすぐ誰か後をつけるやうに受答をしてゐることなどは、先づ當り前であらう。聞いたお話を立つて働いて見るお話ごつこお話あそびは先づその延長され、ある形を取つたものとも考へられる。

かうして遊ばれたお話あそびが、それ一度だけ

で済むといふ事も先づ餘りない。子供は同じことをしばく繰返して楽しむ。そして演すれば演ずるほど其所に興味も湧き、自からなる工夫も生じて来るやうに見受けられる。あるひは人をかへ、組をかへて、互ひに演者となり、看者となつて、一しょになつて遊ぶ所に、固定的な演者といふものも出来なければ、他に看者といふものを必要としないことになる。ひとつ事を繰返してゐるやうではあるけれども、注意して見て居れば、其所に進歩發達の迹が窺はれる。即興的な工夫が洗練されて、大人の思ひも及ばないやうな兒童の藝術の域にまで至る。兒童の了解を得て、さういうものを或時、人に示すことは妨げないであらう。

## 二

思へば今日までの多くの兒童劇は、順序が顛倒してゐたやうにも考へられる。先づ、發表の日が何月何日ときまつてゐて、それから材料を百方搜

索して、それからやらせる人をきめて、練習又練習、やつさもつさの後に曲りなりにも、出来ても出来なくとも其の日の間に合はせるのである。そしてその演出にあづからぬ子供達は、茫然として見てゐるか、時により所によつては、その演せられる場所以外で遊んでゐる。

思へば何から何まで逆であり、間違つてゐたやうにも考へられる。職業演劇の興行では、狂言の都合、俳優の都合では、初日を遅らせなければならぬ事も多い。ところが學校演出と言はうより今までのいはゆる學校劇には、そんな猶豫も假借もない。何があつても先づ定められた日は動かない。みんなが只それに向つて喘ぎ、それに向つて一様に引摺られてゆくといつた形である。

そして大騒ぎをやつた後で、まるで狐が落ちたやうにキヨトンとしてゐるのが、今までの學校劇などのやり方であつたらしい。けれども仕合はせ

なことには、此頃になつて平生からの劇あそびが行はれ、演者の喜びなしにそれを人前に出すやうなことはやうやく控えられて來たやうである。奇妙なことにはさうなると演すべき材料も、従つてまた精選されなければならぬやうに成つて來た。机上の兒童劇、生硬な教材・話材の劇化、いはゆる實演向きの脚本、感傷的な哀話劇などは、どうもかういふ遊戯としての演出には適して居ないことが實證せられつゝある。

### 三

劇演出の場合に、人は常に全體の一部となつて働き、又そのためには絶えず自分一箇ばかりでなく、始終相手のことへ他人のことを考へるやうになる。こゝに協同精神の涵養される所が存すると言はれるが、そんなことは遊戯として考へても、格別珍らしい事でも又新らしい事でもないことだと思ふ。遊戯は自由なもので、同時に調和的なも

のである。遊戯者がその遊戯の規則を守らぬ時に、遊戯は破壊される。劇が遊戯として考へられなければ、個性尊重の自由な伸長とはならうが、調和の空氣の中に人格が統製されるものとは、おそらく成り惜いであらう。するとほんとうの意味の遊戯でもなくなれば、又劇でもなくなることになる。

兒童は又、遊戯の中にその生活を美として表現するとも言はれてゐる。生活の美しき表現としての遊戯といふことは、いはゆる學習の遊戯化、遊戯の學習化といふやうなものには、ちよつとどうも發見されがたいやうにも思はれる。

此の美といふものが舞臺や背景の美、服飾の華美でもなく、又むやみに唱歌や遊戯やダンスがあることでもないとすると、いきほひその外の所に來めなければならない。劇をたゞ雑誌脚本など考へず、職業演劇の舞臺からの模擬とも思はず、引幕や背景や、衣裳や、歌やをどりや、その他一

## ○小波お伽全集の發行

切の附屬添加物でないと認得すれば、そして児童周知の、親しみあり、理解ある演技、鑑賞を通しての表現が可能であるところの、十分藝術的な材料による、安易にして美しき演出であると見究めれば、此の美といふものも實は外形虚飾でなくして、もつと内なるものであり、内からのものであり、同時に偏狹淺薄なものなくして、もつと廣い、深いものである」と想ひ到らう。

小波先生といへば今更の言を要しない日本お伽界の大家、小さい子供までが小波先生、小波をちるわと親しい。この度四十年間のおびたゞしい作品、日本昔話二十四編、日本お伽話二十四編、世界お伽話百編、世界文庫五十編、小波お伽百話、同新お伽百話同新お伽百話等を整理し、更に新作をも加へられて十二巻の全集體として自費出版の壯舉を計畫せられた。來六月第一巻の發行以後毎月一冊宛の配本、豫約會員にのみ頒たれる。詳細は左記に照會すればよい。

(東京高輪南町五千里閑田版部内小波お伽全集刊行會)

## おことわり

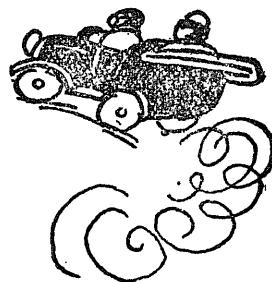
三月號三一頁下段二一一五行

「職業演劇は少しも樂しむべきものではないが、その模擬は明らかに樂しむべき事であり、同様に俳優その他劇場關係者は少しも樂しむべきものではないが、その模擬は明らかに樂しむべき事である。」

文中、四箇の「樂」の字は「卑」の誤植につき訂正致します。

## ○お話あそびと小さい劇(長尾豊著)

さきに著者は『幼稚園ばなし』『短い對話と小さい劇』などを書かれた。子供の文學世界を創り出さうとしてゐられる。前半のお話あそびは幼兒に話をせがまれる位置にある者にとって教へられる事が多い。後半には赤づきんさん以下十七編の小さい劇、低學年に適當な材料が編まれてある。(原生閣書店、一圓六〇錢)



## 交通整理遊に就て

大阪市道仁幼稚園

### 一、交通整理の必要と幼兒

近代都市に於ける人口集中の趨勢は世界共通の現象であつて平面的に過群の人口は立體的に高層建築を促進せしむるに到つた。凡そ人口の集中は

其都市の繁榮を來し、高層建築の續出は又大いに都市の外觀を整へる功はあるが各ビルディングやデパートメントストアの如く人口を或一部に吸集し一定時に一定場所を限つて特段なる集中狀態を

捲き起す弊は免れ得ない處である。又一面、電車、自動車、自動自轉車、自轉車等の高速度の交通機關の發達に伴つて往還の利便を増したことは謂ふ

迄もないが之に隨ひ幾多の危険を惹起するに到つたことも亦明確な事實である。即ち人口の集中と高速度交通機關の發達とは繁榮に連れて危険率の高い一種の混雜を現出せしむるに到つた。

抑も道路に於ける難踏混亂を整理して其危険を豫防し災害を除去するには當局者の力に依る所渺からぬと共に又國民各自の自覺と節制の德に俟つこと蓋し大なるものがある。

曩に政府は時代の進運に鑑み大正八年四月道路法を發布し次で翌九年十二月には内務省令を以て道路取締令を發布して其據る所を知らしめた。彼

の左側通行の原則の如き此道路取締令第一條に於て「道路ヲ通行スルモノハ左側ニ依ルベシ」と明確に規定してある如き其一例である。

其後各府縣は孰れも此等の法令に準據して地方的に適切なる交通取締規則を發布した。併し素張らしい勢を以て増加する人口！歩行者の激増！電車の増發！圓タクの洪水！自動自轉車の横行！自轉車の輻湊！而も路幅が之に伴つて擴築されぬ我國大都市の現状に於ては交通上の事故の頻發は悲むべき現實の惱である。白晝大道の最中に於て老幼男女を問はず曰く衝突→曰く轢殺！曰く負傷！曰く何々と市民の耳朶を撲つ様は全く命がけで歩行せねばならぬ次第である。其間に立ち就中老人や幼児の危険率の大なるべきは當然過ぎる程當然といつてよからう。

然らば此路上に於ける頻發の災害は果して不可

抗力であらうか、道路擴築の曉でなければ所詮免

るゝを得ない所であらうか、去つて首都に於ける警視廳の調査に徴するも又近く我大阪府の調査に依るも其原因の大部分は寧ろ自己の不注意に基く過失であるといふに到つては相共に大に顧る所がなければならぬ。乃ち一般社會に注意、自重の警告を發すると共に第二の大都市住民たる幼児に對しても平素から交通上に於ける諸般の心得を説き聽かせて他日の爲に備ふるといふことは殊に必要なことであらうと信ずる。

然らば如何なる程度に教へ込むのを以て適當とすべきであらうか、彼の道路法や道路取締令を始め各府縣の交通取締規則の如き孰れも重要な参考にはなるが其儘鵜呑に教へ込むわけには行かぬ。其骨子の中から幼児に且つ環境に適切な條項を選定して之を右から左から事に觸れ物に應じて話しうかしめる外ないと思ふ。

警視廳の藤岡交通課長の擧げた次の十戒の如き

一般兒童に對してのものではあるが幼兒にとつても危險豫防の見地よりして亦可なり其當を得たものである。

**第一戒** 道路ハ必ズ左端ヲ歩キ濫リニ車道ニ出テハナラナイ。

**第二戒** 道路ヲ横斷スルトキハ直角ニ通ルベキデアツテ斜ニ横断シテハナラナイ。殊ニ道路ノ交叉點ニ於テハ猶更デアル。

**第三戒** 電車ヤ自動車ハタトヘソレガ停車中デアツテモ其直グ前又ハ直グ後ヲ通り抜ケテハナラナイ。

**第四戒** 車馬ノスグ側ニ併ンデ通ツテハナラナイ。

**第五戒** 車ニ飛乗リ又ハ飛降リシテハナラナイ

**第六戒** 無暗ニ道路デ驅ケ出シテハナラナイ。

**第七戒** 道路ヲ大勢デ横ニ並ンデ歩イテハナラナイ。

**第八戒** 珍ラシイ物ガアツテモ無暗ニ道路デ立

チ止ツテハナラナイ。

**第九戒** 交通頻繁ナ道路デ遊ンデハナラナイ。  
**第十戒** 車馬ノ通ル道路デ三輪車ヤ、スケータ一等ニ乘ツテハナラナイ。

右の外清潔風紀其他の點から或は道路に於ては紙屑類を捨てぬこと、大小便をせぬことや、道路に於て行進ふとき互に左に避けること、消防車、郵便車、葬列に對しては如何なる場合も直に避けることなど亦力説さるべき交通道徳の一端である。

## 二、交通整理遊演出の動機と其實施成績

既に前述の如く交通道徳の基礎を幼稚園時代から植え付ける必要があり其方法手段として集會や躰操や他の機會を捉へて説話に依るべきことは既述の通であるが更に其効果を増進せんが爲に交通整理遊なるものを案出した。

抑も本園の位置は島の内の中心に在り南には日本橋一丁目、北には長堀橋の大交叉點があつて日々交通巡査の一舉手、一投足に依て電車も、自動車も、人も、馬も盡く停止し又行動を起す所謂交通整理の實際は幼兒にとつて誠に駭心驚目の一現象であらねばならぬ。全市の主なる交叉路に於ける事故防止の目的は蓋し之に依て達せられることの多かるべきは固より其所である。乃ち此環境の興味ある一事象を捉へて之を保育の上に利用し交通道德の一般を扶植せんとしたのが本遊戯案出の直接の動機である。而して本遊戯は又環境利用遊戯の一種としてデパートメントストア、官公衙、

本遊戯は最初表情遊戯に仕組まうとしたが歌曲の作製が後廻しなかつた爲に律動を中心とした遊戯に變へた。そして其實施の結果を見るに次に擧げた様な諸點に關し幼兒の心に一種力強い印象を与へた様である。

(イ) 道路上に於ては必ず左側を通行すること。

(ロ) 交叉路線に於て交通巡査の指揮を俟たず勝手な行動を執つたものは衝突其他の災害を發生させること。

(ハ) 混雜する場所では猥りに前者を押のけて進んではならぬ却て混亂を増し危険を多くすること。

(ニ) 各自分が注意深く行動することは廳て交通河川に浮ぶ荷足船、汽艇等の製作遊戯或は百貨店遊電車遊等と相俟つて同一水平線上其一位置を占有すべき者であると思ふ。而も其集團的活動的たる點に於ては却て優越するものがある。

## 一、準備

### 三、交通遊びの仕方

1. 十字形に電車軌道を作ること。

戸外なれば白ペンキ、白亜などにて筋を引き疊の上にては便宜上疊縁を用ふるもの一法である。

2. 交叉點の中央に進否標示のセンタポールを置く。

3. 幼児中から左の如き分掌を定める。

イ、交通巡查  
ロ、電車監督  
ハ、電車  
　　壹名  
　　拾數臺

## 二、遊 戲

(甲)

1. 遊戯開始に先ち豫め幼児間に次の様な規約を設定する。

三名一組壹臺とし前頭に立ち胸に電車の繪を吊した者を運転手、後方に在るもの

を車掌とし、中央に在るものと客とす。

ニ、自動車及び自轉車 約貳拾五名

電車同様繪を胸間に掛けさせて表示する

ホ、歩行者  
　　其他の全部

4. 幼児の中から選んだ三名の巡査中一名は整

理の合圖をなさしめ他の二名はセンタボーラーのゴー、ストップの標示器を回轉せしめ交互交代從事のこととする。

5. 電車、自動車、自轉車、歩行者等を四等分して十字路の四邊に配置する。

ロ、電車のみ幾臺も連續的に進行せぬこと。  
ハ、電車は必ず軌道を離れてはならぬ。  
ニ、自動車は軌道及車道を通ること。  
ホ、歩行者は必ず歩道を歩むこと。  
ヘ、ハンドシグナルに違反し又は逡巡衝突し

たものは「シカレタ」と稱して一時列外

に退かせる。

2.

幼兒は右規約を心得交通巡査のハンドシグナルに依て進行を開始する。

アレアレ アブナイ  
子供ガ クル／＼  
オヂイサンガ クルクル  
オバアサンモ クル／＼

3.

行進は普通行進、スキップ、駆足等交互ビアノに連れて東西南北に往來する。  
右行進約二十分保母の號笛の合図に依て停止し各所定の場所に就く。

右カラ 來タ／＼

左カラ キタ／＼

アブナイ／＼ 氣ヲツケロ

(乙)

律動遊戲

(丙)

唱歌遊戯、交通遊、ヘ調2/4拍子

(當園作歌)

歌詞全部

ストップ ストップ  
ゴウ ゴウ 左ヲ通レ  
動イチャ イケナイ

流レルヤウニ 車モ人モ

オマハリサンノ 手ヲフルマ、ニ

動イテハ トマリ

トマツテハ ウゴク

自轉車ガ リン／＼

前カラ 來タ／＼  
アトカラ キタ／＼

(律動及び唱歌遊戯の振は次號に致します)  
交通整理ハ ウレシイナ 以上

## 萬國子供の日の所感

昨年四月廿一日を第一回として神戸聯合婦人會は萬國平和のために神戸に在住する世界各國の兒童を招待して半日の清遊を致しました。各國領事の方々はもとよりあの國この國の大きい人小さい人の大方は出席せられて意義ある會は盛大に面白く行はれました。本年も亦廿一日を期して第二回が催されました。

場所は神戸の山手高臺の神戸女學院でございました。神戸聯合婦人會の各團體の代表者の方々の御骨折で万端の準備は氣持よく整へられました。正門の受付には櫻と赤い記章を胸につけた係の方達が次から次へひつきりなしに集ひ寄る人達に心からうれしさうな如才なき御様子で迎へられました。

た。此處では旗と櫻花の記章とが用意されて居ります。これを貰つた子供達は廣い芝生を走り廻る者オーケストラに耳を傾ける者また或る者はうれしさうに彼我を超えて飛んではねてよろこんで居ります。全く子供の世界でのみ見る事の出来る光景で何んとなく頼もししい様なうれしい様な尊い様な感じをいただきました。

午後一時入場合圖の振鈴で廣場に集つた一千餘りの子供連は可愛い旗を高くかざしてオーケストラに合せて前進を始め順序よく會場の席につきました。會場は萬國旗と櫻の花とで飾られ眞に國際的兒童の親密を圖り子供王國を高らかに讚美する氣持を充分に味ふ事が出来ました。

會は藤田とき氏の司會で進められ次の様なプロ  
グラムがありました。

一挨 拶

望月クニ氏

一管絃樂

カナダ學校管絃團

一遊戲 蛾蝶と飛行艇

中華民國同文校

一遊戲 アメリカ人形歡迎會

兵庫小學校生徒

一琵琶歌劇 桃太郎

琵琶劇團

一遊戲 鬼のダンス

諫訪山小學校生徒

一合唱 英米民謡

カナダ學校生徒

一遊戲 ラジオと蛙

神戸幼稚園幼園

一舞踊 姫三社

山本紀美子嬢

一兒童劇 吉野の鬼

水木小學校生徒

一獨唱 セントマリア學校の

マテイリデドミングエス嬢

一ダンス カナダ學校

ボーリンチエツク嬢

一ダンス スイスとアイルランドの踊

カナダ學校

一ピアノ ゲルネットアイリン嬢(ロシア)

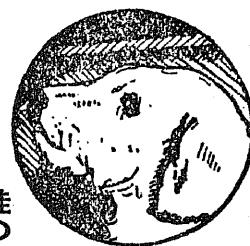
ゲルネットガーレン嬢(ロシア)

一ダンス

これ等の御遊戯やお歌はほんとに涙ぐましい程  
無邪氣で愛らしいものがありました。  
言葉が違ひ風俗習慣の差こそあれ子供達の心持  
はみな同じでござります。日頃見知らぬ同じ年頃  
のお友達しかも世界の國のお友達が同じ處でとん  
ではねて遊ぶ事、一堂に集ひて互に思ひ／＼のお  
遊びをして楽しんだのはどの國の子供をとはず深  
い印象となつていつ迄も残るに相違ありません。  
この印象はやがて彼等の成長と共に縱に横に伸び  
て行つてやがては國際親善世界平和のうるはしい  
理想の實現に力あるものとなる事を想像してよろ  
こびに甚へない次第であります。此の子供の日が  
こうした意味深い會合である事はこの日壁頭望月  
クニ氏の御挨拶のお言葉によつてまたこの日のア  
トモスフヒヤーに接した大人はもとより無心の子  
供達迄が尊い無形の賜物と愛らしいお菓子のお土  
産を頂いて四時散會家路につきました。

# 童

## 話



### 蛙のお舟

水 谷 年 恵

野原の真中を、小川の水が、ゆら／＼流れて居りました。蛙が三匹、小川の中で泳いで居ました。其處へ、赤い鼻緒のかつこが、ぶつかりぶかり流れて來ました。

「やあ、お舟だ、お舟だ。」  
「みんなで乗らうよ。」

「面白いね。」

三四の蛙は、赤い鼻緒のかつこに乗りました。  
かつこのお舟は、ぶつかり、ぶかり流れていきました。

三匹の蛙は、

「あら、蛙さん達、すてきねえ。」  
と言つて褒めました。三番目につくしんばが見附けて、  
「僕も乗りたいなあ。」  
と羨ましがりました。

小川の岸には、葦も咲いて居ました。蒲公英も咲いて居ました。つくしんばも立つて居ました。

赤い鼻緒のかつこに、蛙が三匹乗つてぶつかりぶかり流れて來たのを、一番先に見附けた葦が、「まあ、面白いお舟だこと。」

と言つて、面白がりました。二番目に蒲公英が見

「おころ、ころ、ころ、ころ／＼／＼。」

と鼻歌を歌つて、行つてしまひました。

白い蝶々が、お舟を追かけて来て、

「わたちらも、乗つていゝでちよ。」

と言ひました。一匹の蛙が、

「ん、いゝよ、此の赤い鼻緒に止つておいで。」

と言つて、白蝶々を止らせました。白い蝶々が鼻

緒に止つたので、帆かけ舟になりました。

お舟は、やがて、大川へ出ました。大川の水は  
どんどんと海の方へ流れて居ました。赤い鼻緒の帆  
かけ舟は、海の方へ、ぶかぶか流れて行きました

白い蝶々は、

「わたち、もういくわ、はいぢや。」

と言つて、ひら／＼舞つて行つてしまひました。

三匹の蛙は、

「おころ、ころ、ころ、ころ／＼／＼。」

と歌つて居ました。

大川の堤で、三太郎と言ふ、いたづらつ児が遊  
んで居ました。今大川の水の上を、赤い鼻緒のか  
つこに、蛙が三四匹乗つて、ぶか／＼流れて行くの

を見ると、  
「やあーい、蛙が下駄に乗つてらー。」  
と囁して、大きな土の塊を拾つて、ぼーんと、蛙  
のお舟に投げつけました。  
ぼちやん……

と、大きな音がして、赤い鼻緒のかつこの邊で、  
川の水が飛び上りました。三匹の蛙は、川の中へ  
落つこつてしまひました。

三太郎は、もう一度、投げつけて、赤い鼻緒の  
かつこをひつくり返さうとして、土の塊を掴みま  
した。掴んだ時、堤のいばらが、三太郎の指をち  
くりと刺しました。三太郎は、

「あいたつ」

と言つて、土の塊を放してしまひました。

何處の蛙だか、

と鳴きました。赤い鼻緒のかつこは、大川の水の上を、ぶか／＼と流れて行きました。

## 昭和の金太郎

久門嘉祐

金ちゃんは六つになりました。丸々太つたお顔  
色のよい力持です。お角力も強いし、それは、く  
元氣よく、いつもニコ／＼よく遊びます。其のく  
せ金ちゃんは大のこわがりんばです。夜は電氣の  
ついてないお座敷へは、こわいといつてよういき  
ません。晝でもはしゃかりへは獨ではよういきませ  
ん。晝でも獨では一足も外へはよう出ません。一  
寸出ると犬が向ふの方からやつてくる、ア、こわ  
い／＼とお家へ駆け込みます。皆が大喜をするお  
猿がくるとこわい／＼、お獅子がくるこわい／＼

ほどき蓋をあけて見ますと、金ちゃんは吃驚仰天アレー虎がと、轉かるやうに奥のお部屋のお母さんの處へ逃げて行き、ワーンと泣き倒れました。お部屋ではお仕事をしてゐらしたお母さんは吃驚なさつて、アラ金ちゃん、まあどうしたのと、あわてゝ立ちあがり、金ちゃん何が來たのと金ちゃんを確かり抱き上げ、大丈夫です／＼、母さまがゐるから大丈夫です、一体何が來たのと優しくお聞きになりました。金ちゃんは聲をふるはせて、お母さん虎です／＼、お父さんが虎を買つて來て僕に下さつたのです、虎です／＼となほも母さんにしがみつきました。お母さんは初めて安心をしました。お父さんがおもちやの虎を買つておいでになつたのじやと解つたからです。金ちゃん、あれはおもちやの虎ですよ。何もこわいことはないのです。側へ行つてさわつても噛みつきも飛びつきもしませんよ、張子の虎です。まあよくごらんな

さいとお母さんはお坐敷へ行つておもちやの虎を取つて來て金ちゃんこれごらんなさい、母さんがこんなに抱っこをしても何もしませんよ、まあよううござんなさいよ、アーニわい／＼、まあしようのない金ちゃんね。ごらんなさい虎が笑つてゐますよ、そら母さんのお膝へ虎がのつかつてゐますよと色々として見せて金ちゃんの機嫌をとつてゐました。そこえお父さんがゐらして、金坊やどうしたの坊の好きなおもちやだよ、可愛い虎よ、それお父さんが虎に藝當をさせて見ますよと、お父さんは虎の首輪を持つてそれお廻りお廻り／＼大きくお廻はり小さくお廻はり／＼それ／＼／一度はつと立つてア・ビヨン、ア・ビヨン、ビヨン／＼／と面白さうに謔ひながらおかしく踊つて見せました。すると今まで疊へ顔をすりつけて、ブル／＼振へて居つた金ちゃん少し頭をあげてクスクス笑ひ出しました。そして、お父さん僕がついて

見ませうかと言ひ出したんですもの、お父さんもお母さんも喜びましたよ。パチ／＼お手々をたゝいて喜びました。そしてお母さんがこれでついてごらんなさいと、そこにあつた物尺を金ちゃん渡しました。金ちゃん急に元氣が出て、つと起き上り、エイと一つ虎をつきました。すると張子の虎ですコロ／＼ところがりました。すると金さやん跳ね上つて萬才いと喜びました。愈々得意になつてエイ／＼と部屋中をコロ／＼ころがし廻はりました。お父さんお母さはアハハハハ、＼＼＼＼笑ひながら偉い／＼と褒めました。尚もどうするのか見てゐますと、金ちゃん今度はとうぐ虎に馬乗になり、自分の帶をほどいた。オイ虎公どうだ降参したかと威張つて見せました。けれど張子の虎は、只だまつて不相變ニコ／＼首を振つて居ります。金ちゃん其のまゝ虎を

する／＼引きずつて表の方へ出て行きました。すると今まゝでこわかつた犬がワン／＼吠えながらどんどん逃げ込みます。猫がニヤーンと家根に匍ひ上ります。鶏がコケツコとすたこら垣根の穴から逃げ込みます。金ちゃんは只もう嬉しくてたまりません。どうだ何でも彼でも向ふが逃るやうになつた。僕は強くなつたんだ嬉しいな／＼で段々と山の奥の方へ入つて行きます、猿が逃げる、狐が逃げる、兎が逃げて狸が逃げる、面白い／＼で尚も段々行きますと谷があつて奇麗な清水が流れています。これは幸と谷へ下り両手に水を掬り一口に飲まふとするとたんにウォーと物凄い鳴聲が耳の穴へより込まれる様に聞えました。金ちゃんふと見るとつい近くの岩の穴に大きな本物の虎が寝てゐるのでした。そして續けざまにウォー／＼と鳴いて居るのでした。さすがの金ちゃんも吃驚して青くなつて夢中で張子の虎の蔭に小さく

なつてかくれました。でもこわくながら首だけ出してぢつと見て居ました。すると本物の虎はさも悲しそうな聲で坊つちやん丁度よいところへお出下さいました。實は私は今の先向ふの山で獅子に追はれお臂に金の斧を打ち込まれました。もう命からぐこゝまで逃げて來ましたが傷くて／＼もう死んでしまひそうでござります。どうぞ坊つちやんお助け下さい。斧を引き抜いて下さい。お願です／＼と幾度も／＼頭を下げて願ひます。金ちもんこれを聞いて可哀想になり、矢も楯もたまらず、よしつ助けてやらうと、いきなり虎の側に駆けより、エイツと斧を引き抜いてやりました。そして帶を引きさいてしつかりと綿帶をしてやりました。すると虎はア、坊つちやんお蔭で命が助かりました。もう大丈夫でござります。ありがたうございますと、金ちやんを拜むのでありましたそして其の金の斧はあなたに差上げます。一寸抱

いて見て下さいと申します。金ちやんはよしつと金のまさかりを抱きました。虎は似合います／＼あつちを向いて見て下さい。こつちを向いて見て下さい。坊つちやん金太郎じや「まさかりかついで金太郎」と謠ひ出しました。そしてまあお待ちなさい、坊つちやんの引いて來た張子の虎に息を吹きかけてあげませうと、張子の虎の側にの／＼やつつて行き、ブーブーと息を吹きかけました。すると不思議にも張子の虎はムク／＼と起き上り、だん／＼大きくなつて本物の虎と同じになり、の／＼と歩き出しました。虎はニコ／＼しながら坊つちやんさあ其の虎におのりなさい。そう／＼其の通り「それまさかりかついで金太郎、虎にまたがりお馬のけいこ、ハイシドウ、ハイドウドウウ／＼」と謠ひました。張子の虎は強い金ちやんはをのせて謠に合はせての／＼歩き、山を下りて金ちやんのお家へ歸りました。こわがりの金ちやんが、本当に強くなり、熊より強い虎にのつた金太郎になりましたとさ。おしまひ。

# 鯉のぼり

土川五郎振

一、くろいこひやら……全生左向きをなし三歩前進する時上體をそらせ兩手を後ろより前へと掌を向き

合せて鯉を描きつゝ進み終りに上體を前に屈し兩手を合はす。

あかいこひ……廻れ右をなし同じく三歩、兩手を前の如くして進み終りに一回拍手す。

大きなこひ……正面を向き踵を上げつゝ兩手を側方より上へ指先を合はす。

こひが……左足を引きてかゞむ時兩手を側方より丸く下へ送り兩手を體前下にまとむ。

いくひきも……直立すると共に上を向き右食指にて最も高くさし次に其下と三回指す。

ならんて……右向をなす。

さほに……兩手を前より頭上にあぐ。

つかまつて……右足一步前兩手を前上に伸ばし兩手を握り胸と顔とを左に向け左足を後方に伸ばし

右足にて跳ぶこと三回

まげずにおよぐ……正面を向き左足一步前へ左手を前上方に右手を後下方に伸ばし右足をあげ左足

## 鯉のぼり

葛原しげる歌  
小松耕輔曲



クーロイコヒヤラアカイコヒ  
ぬ一ののこひやらかみのこひ



オホキナコーキガイクヒキモ  
おほきなこーひがいくひきも



ナランチサヲニツカツツテ  
およいでをればはぐるまし



マケズニオヨクゲンキヨサ  
まけずにはるおもしろさ



ニツポンバレノアラヅラテ  
につぽんばれのあをぞらを

にて跳ぶ」と四回。

げんきよさ……右足一步前に右手前上方に左手後下方に右足にて跳ぶこと四回。

日本晴れの……左足一步左へ右足に體重を托して左上に顔を向け體前にて拍手一回して大きく左右上方に開く。

青空に……體重を左足に移し斜右上方を見て拍手一回兩手を左右上方に開く。

二、布の……右足に體重を移し兩手を右上方に頭を左に傾け右上に向く。

鯉やら……足は其まゝにて兩手を左下方に送る(鯉を描く如くして)顔は手に從ふ。

紙の……左足に體重を托し左上を見る。

鯉……兩手を左下方に流し左下を見る。

大きな……兩足を揃へ兩手を左右肩の高さに開き掌は左右に向く「な」にて體前へ兩手をまとむ。

鯉が……兩手を體前にて外より下、下より内へと小さき輪をかく、「が」にて拍手一回す。(一にて兩手を左右に開き二、三にて體前にて兩手にて輪を二回かき四にて拍手す)

いく……兩手を上に掌を前に指先にて斜左下↙へ線をかく如くす。

ひき……兩手を斜右下に↖

も……同じく斜左下に↖

およじて……右生と左生と向き合つて各右足一步右へ、右手を右上に左手を左下に伸ばし上體を右に傾け右足にて跳ぶ。

されば……左足に體重を移し左手は左上、右手は右下に左足にて跳ぶ。

はぐるまも……兩者右手を組み左手は平らに左に伸ばし膝の屈伸を行ふこと二回。

まげずにまわる……其のまゝ右方へと駆走四歩にて回轉す。

おもしろさ……右手を解き全生正面を向き右食指を高く右上にあげ指先をまわしつゝ足踏す、顔は

右上に向く。

日本晴れの青空を……第一と同じ。



二、議長選舉

三、報 告

四、議 事

五、研究發表

六、談 話

七、食 事(正 午)

八、講 演

(幼兒教育充實の目標)

◎講師 東京女子高等師範學校

教授 倉 橋 稲 三先生

九、招 待 會

(午後四時開會 午後六時閉會)

◎會場 後樂園鶴鳴館

●第二日(三月二十九日木曜日)

一、議 事(午前九時)

二、研究發表

三、談 話

四、晝 食(正 午)

# 雜錄

## 全國幼兒教育研究大會

去る三月廿八九日の兩日、吉備保育會主催の下に岡山市公會堂に於て全國の幼兒研究大會が左記プログラムによつて開かれ來會者は遠く東は福島西は朝鮮台灣より、四百餘名に及び近時稀な盛會であつた。

### プログラム

#### 日 程

●第一日(三月二十八日水曜日)

一、開會式(午前九時)

イ、一同着席

ロ、敬 禮

ハ、國歌二回

ニ、刺語奉讀

ホ、開會挨拶

五、閉會式(午後一時)

イ、一同着席  
ロ、主催者挨拶

ハ、退場

六、觀覽(午後一時三十分)

大日本勵業博覽會

第一會場 岡山練兵場(岡山驛ノ東北約十町)

第二會場 東山公園(電車東山終點前)

第三會場 舊鹿田驛跡

(岡山市ノ西南岡山醫科大學附近)

◎一日上程案

イ、協議題

一、全國幼稚園へ御眞影御下附請願ノ件

提出者 鹿兒島縣 錦城幼稚園

二、幼稚園保母待遇ヲ小學校本科正教員ト同等

ニセラレンコトヲ其筋ニ建議スルノ件

提出者 愛知縣 岡崎保育會

ハ、談話題

發表者 大阪市 精華幼稚園

三、ヒル氏積木遊び

發表者 大阪市 道仁幼稚園

一、交通遊び 發表者 大阪市 道仁幼稚園

二、粉屋遊び 發表者 大阪市 桃園幼稚園

提出者 兵庫縣 神戸幼稚園

ロ、研究發表

四、幼稚園でやんちやな子をどうしたらよろしいか

五、幼稚園でだまつてばかり居る子をどうしたらよろしいか

六、幼稚園でやんちやな子をどうしたらよろしいか

提出者 兵庫縣 神戸市保育會

等ニシ年功加俸及恩給ヲモ給與セラル様

現行法ノ改正ヲ其筋ニ建議スルノ件

三、幼稚園保母ノ待遇ヲ小學校本科正教員ト同

一、幼児保育時間ノ延長ヲ實施セラレツ、アラ

バ左記項目ニ依リ其ノ状況承リタシ

1. 延長時間中幼児取扱ノ實際

2. 間食給與ノ方法

3. 幼児及保姆ノ疲勞ノ状況

4. 午睡ノ状況及其ノ設備

5. 延長保育ヲ希望スル幼児ノ歩合

提出者 大阪市保育會

### ◎第二日上程案

イ、協議題

一、幼稚園ト小學校トノ聯絡上特ニ留意スヘキ

事項如何

提出者 愛知縣 岡崎保育會

二、幼児の感激驚異を如何に取扱ふべきや

提出者 岡山縣 吉備保育會

ロ、研究發表

一、觀察指導と圖畫

發表者 岡山縣 嘉美幼稚園

二、農村幼稚園の使命

發表者 岡山縣 雄神幼稚園

三、冬季に於ける晝食の取扱に就いて

發表者 岡山縣 吉備保育會

ハ、談話題

一、年長幼児の文字慾指導の方法を承りたし

提出者 大阪市保育會

一、年少幼児に適切なる保育方法の實際を承り  
たし

提出者 大阪市保育會

因に同日左記事項を滿場一致で決議宣言した。

一、保育事業ノ普及發達ニ力ムルト同時ニ設備  
ノ完成ヲ期スルコト

二、保育ノ責務ニ任ズルモノハ常ニ修養研鑽ニ  
力メ以テ教育精神ノ發揮ニ努力スルコト

三、幼児ノ個性ヲ尊重シ其ノ生活ニ即シタル保

育ヲ爲スペク一層努力スルコト

す。

因に毎月の第三土、日兩日開會についてどちら  
でも都合の日に參會されば直更好都合とす

### 幼稚園の手技研究會

今年二月から東京市牛込區納戸町六番地東洋幼

稚園に於て毎月一回宛開催。その季節～に應は  
しい手技の新材料を研究されて居るが、この度更  
に地方の方々のために通信研究部が増設され

### 手技通信研究會規則

一、何人も入會隨意

二、手技通信研究會規則

一、會員には毎月研究會の新材料として研究製  
作品したる手技の見本型圖形説明等一揃宛  
送附す

一、會員は毎月會費五十錢外材料代送料として  
二十錢計七十錢を二ヶ月分以上纏めて郵便

爲替にて送金のこと、これを直に申込書と

こゝの設備費は約七千圓そのうち約三千圓は八

### 東京市の兒童遊園地百ヶ所

市來東京市長は市内の子供たちが遊ぶに場所も  
なく精神教育の上からも體育上からも由々しい狀  
態に置かれてゐる實狀に顧み近く市内に兒童遊園  
地百ヶ所を造つて思ふ存分少年少女が羽を伸ばし  
て遊べる場所と設備とを與へる事に決意し市保護  
課の手でそれく計畫を進めてゐる。

まづその手始めとして設備を急いでゐる本所太  
平町報恩寺境内兒童遊園地（二百坪）は付近八ヶ町  
會の非常な盡力で大體設備も出來、五月五日幼乳  
兒保護デーを期し盛大な開園式をあげることにな  
つた。

ケ町會の寄付金でブランコ、砂場、滑臺、シーソー、箱ブランコなど幼い子供達五百人が何の心配なしに遊べることができるやうになつてゐる。

右兒童遊園地百ヶ所を新設する計畫は主として各神社や寺院に對し百五十坪から三百坪を借用しそこに遊戯道具の設備をしようといふので各町會の盡力を待つて是非とも實現したいと自下各町會に向つて奔走中である。(東京朝日新聞)

### 内務省計畫の赤ン坊保健所

國庫から補助して六大都市に設ける

一方また内務省衛生局では近來問題となつてゐる乳兒の死亡率を出来るだけ減少せしむるため經營費を國庫から補助してまづ昭和三年度に東京、大阪、京都、名古屋、神戸、横濱の六大都市に一ヶ所乃至二ヶ所づつの小兒保健所を設置せしめ續いて昭和四年度には全國各府縣に設けようといふ

計畫を樹てゝゐる。

この豫算は既に昨年において昭和三年度豫算に計上されたが議會解散のため遂に四年度にくり越されたもので、本年はまづ六大都市だけにこれを設置しようといふのである。

東京市社會局が大正十四年中における五七、四七一人の出生兒中死亡した七九、五八人の乳兒について、その死亡原因を調査した所に據ると脳膜炎がもつとも多く、續いて百日咳、麻疹ん、流行性感冒といふ順序でその發病の動機は全く乳兒の取扱に對する母親の無知識からくる事が多い事が判明してゐる。

東京市社會局では既に二年前から兒童健康相談所を設置し、兒童健康に關する一切の相談に應じて居るが、内務省の小兒健康所は更に積極的に家庭巡回班を組織して工場地帶や細民地區の小兒を持つ家庭を訪うて育児の指導や健康診斷を行ひ慘まい死の闇から乳兒を救ひださうといふのである。(東京朝日新聞)

# 定規文注

稟告

一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論説  
調査研究等の寄稿を歓迎いたします。

一、寄稿は一行二十六字詰に記して下さい。但改行は一字  
下げる事。また句讀點は一字あけること。

一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新  
刊書、交換雑誌、入會手續、更に  
本誌の購読及び廣告に關する通信並に照會等一切  
左記編輯兼發行所宛に願ひます。

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

## 日本幼稚園協会

- 1、本誌購讀御希望の方は日本幼稚園協会に御加入下さい  
居所、氏名を明記し會費前金にて東京女子高等師範學校  
附屬幼稚園内日本幼稚園協會に御申込下さい。
- 1、日本幼稚園協會會員外にて本誌御注文の方は凡て前金  
(郵便共)で願ひます。(郵便代用の場合には總て割増)
- 1、御送金の場合はなるべく振替貯金で振替口座東京一七  
二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
- 1、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特  
に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
- 1、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封  
に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御  
送金を願ひます。
- 1、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひ  
ます。

## 告廣

### 發行所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内  
日本幼稚園協会  
成社

轉載	不許複製
----	------

編輯兼行者	堀七藏
印刷者	又好三
印刷所	東京市牛込區早稻田鶴巣
信成社	東京市小石川區關口水道町四一番地

幼兒の教育 第二十八卷第五號

昭和三年五月十五日發行

東京府豐多摩郡戸塚町大字戸塚五七五  
三〇六番地

定期	一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料貳錢		
半ヶ月分六冊	金貳圓拾錢	送 料 共	一ヶ年拾貳冊	金四圓貳拾錢	送 料 共

(外國有郵稅は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい)

# 最高級の國定教材研究

# 動物學研究

## 根本的研究

全三卷

菊判クロース特製挿繪多數  
定 價 金 拾 貳 圓

かろも あは とが へてん んばした るふし 横山 岡田  
も 岸田農林省嘱託 木村畜産試驗場 同 長  
く あ う こ ほ う う ほ う み 同  
も 岸田農林省嘱託 同 同 同 同 同  
く あ ひ う ほ う う ほ う み 同  
も 岸田農林省嘱託 同 同 同 同 同

かひこ 横山桐郎博士  
すずめ 内田清之助博士  
はめ 同  
み岸田農林省嘱託  
木下農事試驗場  
な教授  
妹尾水產講習所  
め山田傳研技師  
いしがれ山田傳研技師  
げんごろう矢野東大講師  
みすすまし同  
か木下農事試驗場  
う山田傳研技師  
んか  
すい木下農事試驗場  
もし同

ちいくみかたいみかえかさう  
 そらみつもんじんめんま  
 やぎくんげずりごかこにびんご  
 同授内野平同佐同同教授  
 田村瀬々木博士  
 潘益太郎博士  
 和高博士  
 校教士

# 日本一の児童讀物

卷之三

全三十九卷

四六裁判美麗上製  
定價各冊壹金圓

(10) 人の行く道	(8) 発明家と発見家	(7) 興味の算術	(6) 星の世界	(5) 動物の生活	(4) 火と空	(3) 植物の世界	(2) 汽の偉力	(1) 地震の知識
瓦斯の魔力 大坂天保堂	古川信次郎 高橋景雲	中、東京女 高橋景雲	吉川英恵 中野義謙	子供の頃 吉川英恵	川口重吉 中野義謙	小川清太郎 中野義謙	土井草九郎 中野義謙	吉川信次郎 古川信次郎

(20) 世界の氣候	(19) 鐵と石油	(18) 國語の知識	(17) 格言ものがたり	(16) 算術の知識	(15) 空中動物園	(14) 南半球巡り	(13) 無線電信電話	(12) 昆蟲の世界
子音字母導入 音韻學東京女	川崎東京女 子音字母導入	金子東京女 高橋數授	大谷東京女 高橋數授	松本英八中 高橋數授	小松英太郎 中島教諭	佐井早大 師範院	西原東京市 師範院	西原東京市 師範院

(21) 偉人の生涯 水谷弘師著  
 (22) 北半球巡り 山本栄太郎著  
 (23) 飛行機の話 鈴木義雄著  
 (24) 理化學實驗 植西京太郎著  
 (25) 寫生の樂み 金子重吉著  
 (26) 地下さぐり 中村義典著  
 (27) 現代常識語辭典 金子重吉著  
 (28) 我等の身體 朝日文部省監修  
 (29) 錄倉物語 町小学校教科書  
 (30) 心の算術 坂口周口著  
数論  
日進第五中

# 観察繪本キンダーブック

第參編 櫻の巻

定價五十錢

贊助員（いろは順）

東京女子高等師範学校教授	東京幼稚園主幹
東京女子高等師範学校附屬幼稚園主任	日本幼稚園協会主幹
及川ふみ	堀七藏
河野清丸	土川五郎
倉橋惣三	和田實
白井幼稚園長	日本女子大学教授
瑞穂幼稚園長	同附屬小学校主任
藤倉五代策	東京女子高等師範学校講師
東洋幼稚園長	東京女子高等師範学校教課指導
奈良女子高等師範学校附屬幼稚園主任	東京市社会部長
森川正雄	東京市社会部員

## 次目卷の編三

17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
花咲爺(附錄)	花の製品	桜の採集	桜桃の採集	全國の桜と風俗	藤原時代の花見	勿來關德高島島兒	吉野の満開	嵐山の渡月橋	櫻の各部擴大	桜花の種類	靖國神社	サクランボ	桜の病氣と害蟲	紙表	幼きワシントン	

唯今満開の日本の國華「櫻」に就いて、その理科的、藝術的及び歴史的各方面から、幼稚方に理會の出来る様、美しい繪畫と童謡とで描き綴られた幼稚園讀本であります。

第貳編から「コドモノクニ」の倍の大きさになりました。殊に本號は立派に出来ました。各御園の御後援により、望外ノ盛況を呈しましたことを感謝致しますと共に、尙幼兒教育の爲め、一冊も多く御家庭へ御勧め下さることを懇願致します。

發行所 會株式

東京小石川區指名町本館

電話小石川六三〇一〇一

